

地域医療支援病院業務報告書

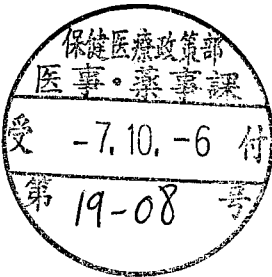
令和7年10月3日

(宛先) 川崎市長

住所 福島県須賀川市南上町12^ノ1
氏名 理事長 渡邊 貞義
(法人にあっては、主たる事務
名称及び代表者の氏名
電話番号 044-322-9991

令和5年度の業務に関して報告します。

名 称	医療法人社団三成会 新百合ヶ丘総合病院		電話	044-322-9991
所 在 地	神奈川県川崎市麻生区古沢字都古 2355 255			
病 床 数	563床			
病 床 種 別	精神病床	床	感染症病床	床
	療養病床	床	結核病床	床
一般病床563床				
施設の構造設備の概要				
集中治療室	院内の名称： I C U 場所： A棟地下1階 【施設基準】 特定集中治療室管理料 3 受理番号：(集3) 第116号 算定開始 平成27年2月1日 (床面積) 284.05m ² (病床数) 10床 (内8床・施設基準届出病床) (主な設備) ICUモニタリングシステム×10台、シーリングサフライエイト×10台、超音波診断装 置×1台、血液浄化装置×2台、除細動器、シリンジポンプ、輸液ポン プ、人工呼吸器、ポータブルX線装置ほか			



化学検査室	院内の名称： 検体検査室 場所： A棟地下1階 (床面積) 76.12㎡ (主な設備) 臨床化学自動分析装置×2台、検体前処理分注装置×1台、純水自動製造装置×2台、全自動化学発光酵素免疫測定装置×2台、アンモニア測定装置×2台、自動血球計数測定装置×2台、全自動血液凝固測定装置×2台、血液沈降速度測定装置×1台、全自動尿分析装置×1台、全自動尿沈渣分析装置×1台、尿素呼気試験装置×1台、顕微鏡、遠心機、試薬用冷蔵庫、血液ガス分析装置ほか
細菌検査室	院内の名称： 細菌検査室 場所： A棟地下1階 (床面積) 27.73㎡ (主な設備) 全自動血液培養装置、冷却遠心機、微生物感受性分析装置、乾熱滅菌器、顕微鏡、高圧蒸気滅菌器、インキュベーター、試薬用冷蔵庫ほか
病理検査室	院内の名称： 病理検査室 場所： A棟地下1階 (床面積) 105.7㎡ (主な設備) ホルマリン槽付強制排気流し台、臓器撮影装置、凍結組織切片作製装置、バイオハザード対策用キャビネット、密閉式自動固定包埋装置、パラフィン熔融器、標本ブロック作製装置、フラン器、自動染色装置、薬用保冷库、卓上小型遠心機、自動細胞収集装置、安全キャビネット、ミクロトーム（リトラトーム）、パラフィン伸展器、標本ブロック加湿器、パラフィンブロック冷却装置、顕微鏡、ディスカッション顕微鏡ほか
病理解剖室	院内の名称： 解剖室 場所： A棟地下1階 (床面積) 61.3㎡ (主な設備) 臓器撮影装置、昇降式解剖台、ホルマリン環流装置、剖検器具・機材一式、解剖感染症対策強力吸引器ほか

研究室	院内の名称： 研究室 場所： A棟3階、B棟5階（収容人員1名×35室） (床面積) 約11.9㎡（1室当たり）×35室 (主な設備) 各室キャビネット、デスク、パソコン、プリンターほか 全19室
講義室	院内の名称： S T Rホール 場所： A棟3階 (床面積) 340.2㎡（収容定員）280名 (主な設備) 天井備付プロジェクター×3、マイク×4、音響装置、録画装置×1 院内の名称： 研修室 場所： A棟3階 (床面積) 66.7㎡（収容定員）42名 (主な設備) 電子カルテ用PC×2、プロジェクター×2

図 書 室	院内の名称： 図書室 場所： A棟3階 (床面積) 42.7㎡ (蔵書数) 和書籍1,142冊、洋書籍46冊 合計1,190冊 和雑誌4,477冊、洋雑誌1,231冊 合計5,708冊 (オンライン電子ジャーナル) 1) 薬事新報 2) Human Reproduction Update 3) Human Reproduction 4) Fertility and Sterility 5) Journal of Minimally Invasive Gynecology 6) Gynecologic Oncology 7) Clinical Obstetrics & Gynecology 8) Current Opinion in Obstetrics & Gynecology 9) The Lancet Oncology 10) Gastrointestinal Endoscopy
救急用又は 患者搬送用 自 動 車	駐車場所： 救急センター入口脇 (保有台数) 2台 (主な設備) 心電図モニター、除細動器、吸引器ほか
医 薬 品 情 報 管 理 室	院内の名称： 医薬品情報管理室 場所： A棟地下1階 専用室 (床面積) 22.3㎡ (主な設備) 電子カルテ、パソコン、プリンターほか

(注意) 主な設備は、主たる医療機器、研究用機器、教育用機器等を記入してください。

- 添付書類
- 1 他の病院又は診療所から紹介された患者に対する医療提供及び他の病院又は診療所に対する患者紹介の実績に関する書類
 - 2 地域の医療従事者による診療、研究又は研修のための利用（共同利用）の実績に関する書類
 - 3 救急医療の提供の実績に関する書類
 - 4 地域の医療従事者の資質の向上を図るための研修の実績に関する書類
 - 5 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の管理方法に関する書類
 - 6 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法及び閲覧の実績に関する書類
 - 7 医療法施行規則第9条の19第1項に規定する委員会の開催の実績に関する書類
 - 8 患者相談の実績に関する書類

様式例第12) 他の病院又は診療所から紹介された患者に対し医療を提供する体制が整備されていることを証する書類及び救急医療の提供実績

1. 地域医療支援病院紹介率及び地域医療支援病院逆紹介率

地域医療支援病院 紹介率		91.3%	算定 期間	令和6年4月1日～ 令和7年3月31日	
地域医療支援病院 逆紹介率		111.5%			
算出 根拠	A：紹介患者の数			25,705人	
	B：初診患者の数			28,142人	
	C：逆紹介患者の数			31,365人	

- (注) 1 「地域医療支援病院紹介率」欄は、AをBで除した数に100を乗じて、小数点以下第1位まで記入すること。
- (注) 2 「地域医療支援病院逆紹介率」欄は、CをBで除した数に100を乗じて、小数点以下第1位まで記入すること。
- (注) 3 それぞれの患者数については、前年度の延数を記入すること。

(様式例第13) 救急医療を提供する能力を有することを証する書類

1 重症救急患者の受入れに対応できる医療従事者の確保状況

No.	職種	氏 名	勤務の態様	勤務時間	備考
1	医師	別紙一覧			
2	看護師	別紙一覧			
3	薬剤師	別紙一覧			
4	診療放射線技師	別紙一覧			
5	臨床検査技師	別紙一覧			
6	臨床工学士	別紙一覧			

2 重症救急患者のための病床の確保状況

優先的に使用できる病床	床
専用病床（救急専用病棟）	20床

(注) 一般病床以外の病床を含む場合は、病床区分ごとに記載すること。

3 重症救急患者に必要な検査、治療を行うために必要な診療施設の概要

施設名	床面積	設備概要	24時間使用の可否
救急センター （初療室、救急ホール、診察室、緊急処置室、救急専用病棟含む）	2,113.38㎡	主な設備） 超音波診断装置、搬送用人工呼吸器 人工呼吸器、E Rモニタリングシステム、セントラルモニタ、ベッドサイドモニタ、デフィブリレータ（除細動器）、シリンジポンプ、輸液ポンプ、エアウェイスコープ、モバイルスコープ、吸引器（Q-Suction）、LED無影灯ほか	可

集中治療室	284.05m ²	(主な設備) ICUモニタリングシステム×10台、シリンガサuple ユニット×10台、超音波診断装置×1台、 血液浄化装置×2台、除細動器、シリ ンジポンプ、輸液ポンプ、人工呼吸器、 ポータブルX線装置ほか	可
手術室 A棟：1～9 B棟：11～14 21～26	921.96m ²	(主な設備) 超音波診断装置 インチューブションファイバースコープ 2.8mm×65cm 気管支鏡、白内障・硝子体手術装置 手術用顕微鏡、万能手術台(アルファスター 他)、シリンジポンプ(TCI) 手術用内視鏡下ビデオシステム、モ ルセレーターセット、気腹装置(エ アシールインテリジェントフローシ ステム)、電気メス、Oアーム装置 (脊椎用) 手術室用生体情報モニタ、回復室用 生体情報モニタ、手術情報配信管理 システム、手術室无影灯 人工心肺装置関連、脳内酸素飽和度 測定装置、血液凝固測定装置 超音波ドップラーほか	可
アンギオ室	239.38m ²	(主な設備) 血管連続撮影装置ほか	可
血液浄化療法セ ンター	184.09m ²	(主な設備) 医用テレメータ、透析通信システム 多人数用透析液供給装置、Dドライ 溶解装置、透析用水処理装置 個人用逆浸透装置、多用途透析用監 視装置、浸透圧分析装置 トキシノメータミニ、3モーターデジ タルスケール搭載ベッド(アルフォー ネ)ほか	可

放射線科エリア 一般撮影室 CT室 MRI室 PET室 SPECT室 放射線治療室 X線TV室 結石破碎室 など	904.39㎡	(主な設備) エックス線装置、CTスキャン装置 MRI装置、体外式結石破碎装置、PET-CT装置、サイバーナイフ装置、リニアック装置ほか	可
細菌検査室 検体検査室	103.85㎡	(主な設備) 全自動血液培養装置、冷却遠心機、微生物感受性分析装置、乾熱滅菌器、顕微鏡、高圧蒸気滅菌器、インキュベーター、試薬用冷蔵庫、臨床化学自動分析装置×2台、検体前処理分注装置×1台、純水自動製造装置×2台、全自動化学発光酵素免疫測定装置×2台、アンモニア測定装置×2台、自動血球計数測定装置×2台、全自動血液凝固測定装置×2台、血液沈降速度測定装置×1台、全自動尿分析装置×1台、全自動尿沈渣分析装置×1台、尿素呼気試験装置×1台、顕微鏡、遠心機、試薬用冷蔵庫、血液ガス分析装置ほか	可
内視鏡検査室	99.6㎡	(主な設備) 内視鏡システム、内視鏡用超音波観測装置、高周波電源手術装置、アルゴンプラズマ凝固装置、高周波焼灼電源装置、上部消化管汎用ビデオスコープ、小腸ビデオスコープ、十二指腸用ビデオスコープ、超音波ガストロビデオスコープ、気管支ビデオスコープ、内視鏡洗浄消毒装置、ベッドサイドモニタ、移動型汎用内視鏡検査台コンバーMT、洗浄管理システム一式、上部消化管内視鏡トレーニングモデルほか	可
屋上ヘリポート	約200㎡	(主な設備) 離発着用照明ほか	緊急時

4 備考

平成25年1月8日（医第342号）救急病院の認定	認定期間：平成24年12月28日～平成27年12月27日
平成27年11月25日（医第352号）救急病院の認定	認定期間：平成27年12月28日～平成30年12月27日
平成30年12月14日（医第1532号）救急病院の認定	認定期間：平成30年12月28日～令和3年12月27日
令和2年6月15日（医第146号）救急病院の認定	認定機関：令和2年6月11日～令和5年6月10日
令和5年6月13日（医第41号）救急病院の認定	認定機関：令和5年6月11日～令和8年6月10日

（注）特定の診療科において、重症救急患者の受入体制を確保する場合には、その旨を記載すること。

既に、救急病院等を定める省令（昭和39年厚生省令第8号）に基づき都道府県知事の救急病院の認定を受けている病院、救急医療対策の設備事業について（昭和52年7月6日付け医発第692号厚生省医務局長通知）に基づき救急医療を実施している病院にあっては、その旨を記載すること。

5 救急医療の提供の実績

救急用又は患者輸送自動車により搬入した救急患者の数	9,008人 (2,825人)
上記以外の救急患者の数	3,793人 (663人)
合計	12,801人 (3,488人)

（注）それぞれの患者数については、前年度の延べ数を記入すること。

括弧内には、それぞれの患者数のうち入院を要した患者数を記載すること。

6 救急用又は患者輸送用自動車

救急用又は患者輸送用自動車	2台
---------------	----

(様式例第13) 救急医療を提供する能力を有することを証する書類

1 重症救急患者の受入れに対応できる医療従事者の確保状況

救急医療に関する医療従事者名簿（常勤医師）

No.	職 種	氏 名	勤務の態様		勤務時間	備考
1	医 師		常勤	専従	8:30~17:30 17:00~9:00	救急センター長
2	医 師		常勤	専従	8:30~17:30 17:00~9:00	救急科部長（救急部門）
3	医 師		常勤	専従	8:30~17:30 17:00~9:00	救急科部長（集中治療部門）
4	医 師		常勤	専従	8:30~17:30 17:00~9:00	救急科医長
5	医 師		常勤	専従	8:30~17:30 17:00~9:00	救急科医長
6	医 師		常勤	専従	8:30~17:30 17:00~9:00	救急科医長
7	医 師		常勤	専従	8:30~17:30 17:00~9:00	救急科医長
8	医 師		常勤	専従	8:30~17:30 17:00~9:00	救急科医長
9	医 師		常勤	専従	8:30~17:30 17:00~9:00	救急科医員
10	医 師		常勤	専従	8:30~17:30 17:00~9:00	救急科医員
11	医 師		常勤	専従	8:30~17:30 17:00~9:00	救急科医員
12	医 師		常勤	専従	8:30~17:30 17:00~9:00	救急科医員
13	医 師		常勤	専従	8:30~17:30 17:00~9:00	救急科医員
14	医 師		常勤	専従	8:30~17:30 17:00~9:00	外傷再建センター
15	医 師		常勤	専従	8:30~17:30 17:00~9:00	外傷再建センター
16	医 師		常勤	専従	8:30~17:30 17:00~9:00	外傷再建センター
17	医 師		常勤	専従	8:30~17:30 17:00~9:00	外傷再建センター
18	医 師		常勤	専従	8:30~17:30 17:00~9:00	外傷再建センター
19	医 師		常勤	専従	8:30~17:30 17:00~9:00	外傷再建センター
20	医 師		常勤	専従	8:30~17:30 17:00~9:00	外傷再建センター
21	医 師		常勤	専従	8:30~17:30 17:00~9:00	外傷再建センター
22	医 師		常勤	専従	8:30~17:30 17:00~9:00	外傷再建センター
23	医 師		常勤	専従	8:30~17:30 17:00~9:00	外傷再建センター
24	医 師		常勤	専従	8:30~17:30 17:00~9:00	外傷再建センター
25	医 師		常勤	専従	8:30~17:30 17:00~9:00	外傷再建センター
26	医 師		常勤	専従	8:30~17:30 17:00~9:00	外傷再建センター
27	医 師		常勤	専従	8:30~17:30 17:00~9:00	外傷再建センター
28	医 師		常勤	専従	8:30~17:30 17:00~9:00	外傷再建センター
29	医 師		常勤	専従	8:30~17:30 17:00~9:00	外傷再建センター

30	医 師		常勤	専従	8:30~17:30 17:00~9:00	外傷再建センター
31	医 師		常勤	非専従	8:30~17:30 17:00~9:00	内科
32	医 師		常勤	非専従	8:30~17:30 17:00~9:00	内科
33	医 師		常勤	非専従	8:30~17:30 17:00~9:00	後期研修医
34	医 師		常勤	非専従	8:30~17:30 17:00~9:00	後期研修医
35	医 師		常勤	非専従	8:30~17:30 17:00~9:00	後期研修医
36	医 師		常勤	非専従	8:30~17:30 17:00~9:00	後期研修医
37	医 師		常勤	非専従	8:30~17:30 17:00~9:00	後期研修医
38	医 師		常勤	非専従	8:30~17:30 17:00~9:00	後期研修医
39	医 師		常勤	非専従	8:30~17:30 17:00~9:00	総合診療科
40	医 師		常勤	非専従	8:30~17:30 17:00~9:00	消化器内科
41	医 師		常勤	非専従	8:30~17:30 17:00~9:00	消化器内科
42	医 師		常勤	非専従	8:30~17:30 17:00~9:00	消化器内科
43	医 師		常勤	非専従	8:30~17:30 17:00~9:00	消化器内科
44	医 師		常勤	非専従	8:30~17:30 17:00~9:00	消化器内科
45	医 師		常勤	非専従	8:30~17:30 17:00~9:00	消化器外科
46	医 師		常勤	非専従	8:30~17:30 17:00~9:00	消化器外科
47	医 師		常勤	非専従	8:30~17:30 17:00~9:00	消化器外科
48	医 師		常勤	非専従	8:30~17:30 17:00~9:00	消化器外科
49	医 師		常勤	非専従	8:30~17:30 17:00~9:00	消化器外科
50	医 師		常勤	非専従	8:30~17:30 17:00~9:00	脳神経外科
51	医 師		常勤	非専従	8:30~17:30 17:00~9:00	脳神経外科
52	医 師		常勤	非専従	8:30~17:30 17:00~9:00	脳神経外科
53	医 師		常勤	非専従	8:30~17:30 17:00~9:00	脳神経外科
54	医 師		常勤	非専従	8:30~17:30 17:00~9:00	脳神経外科
55	医 師		常勤	非専従	8:30~17:30 17:00~9:00	脊椎脊髄末梢神経外科
56	医 師		常勤	非専従	8:30~17:30 17:00~9:00	腎臓内科・透析内科
57	医 師		常勤	非専従	8:30~17:30 17:00~9:00	循環器内科
58	医 師		常勤	非専従	8:30~17:30 17:00~9:00	循環器内科
59	医 師		常勤	非専従	8:30~17:30 17:00~9:00	循環器内科
60	医 師		常勤	非専従	8:30~17:30 17:00~9:00	循環器内科
61	医 師		常勤	非専従	8:30~17:30 17:00~9:00	循環器内科
62	医 師		常勤	非専従	8:30~17:30 17:00~9:00	呼吸器内科

63	医 師		常勤	非専従	8:30~17:30 17:00~9:00	呼吸器内科
64	医 師		常勤	非専従	8:30~17:30 17:00~9:00	呼吸器内科
65	医 師		常勤	非専従	8:30~17:30 17:00~9:00	呼吸器内科
66	医 師		常勤	非専従	8:30~17:30 17:00~9:00	呼吸器内科
67	医 師		常勤	非専従	8:30~17:30 17:00~9:00	小児科
68	医 師		常勤	非専従	8:30~17:30 17:00~9:00	小児科
69	医 師		常勤	非専従	8:30~17:30 17:00~9:00	小児科
70	医 師		常勤	非専従	8:30~17:30 17:00~9:00	小児科
71	医 師		常勤	非専従	8:30~17:30 17:00~9:00	小児科
72	医 師		常勤	非専従	8:30~17:30 17:00~9:00	産婦人科
73	医 師		常勤	非専従	8:30~17:30 17:00~9:00	産婦人科
74	医 師		常勤	非専従	8:30~17:30 17:00~9:00	産婦人科
75	医 師		常勤	非専従	8:30~17:30 17:00~9:00	産婦人科
76	医 師		常勤	非専従	8:30~17:30 17:00~9:00	産婦人科
77	医 師		常勤	非専従	8:30~17:30 17:00~9:00	整形外科
78	医 師		常勤	非専従	8:30~17:30 17:00~9:00	整形外科
79	医 師		常勤	非専従	8:30~17:30 17:00~9:00	整形外科
80	医 師		常勤	非専従	8:30~17:30 17:00~9:00	形成外科
81	医 師		常勤	非専従	8:30~17:30 17:00~9:00	形成外科
82	医 師		常勤	非専従	8:30~17:30 17:00~9:00	麻酔科
83	医 師		常勤	非専従	8:30~17:30 17:00~9:00	麻酔科
84	医 師		常勤	非専従	8:30~17:30 17:00~9:00	麻酔科
85	医 師		常勤	非専従	8:30~17:30 17:00~9:00	麻酔科
86	医 師		常勤	非専従	8:30~17:30 17:00~9:00	麻酔科
87	医 師		常勤	非専従	8:30~17:30 17:00~9:00	泌尿器科
88	医 師		常勤	非専従	8:30~17:30 17:00~9:00	泌尿器科
89	医 師		常勤	非専従	8:30~17:30 17:00~9:00	脳神経内科
90	医 師		常勤	非専従	8:30~17:30 17:00~9:00	脳神経内科
91	医 師		常勤	非専従	8:30~17:30 17:00~9:00	血液内科
92	医 師		常勤	非専従	8:30~17:30 17:00~9:00	血液内科
93	医 師		常勤	非専従	8:30~17:30 17:00~9:00	血管外科
94	医 師		常勤	非専従	8:30~17:30 17:00~9:00	血管外科
95	医 師		常勤	非専従	8:30~17:30 17:00~9:00	初期研修医

96	医 師		常勤	非専従	8:30~17:30 17:00~9:00	初期研修医
97	医 師		常勤	非専従	8:30~17:30 17:00~9:00	初期研修医
98	医 師		常勤	非専従	8:30~17:30 17:00~9:00	初期研修医
99	医 師		常勤	非専従	8:30~17:30 17:00~9:00	初期研修医
100	医 師		常勤	非専従	8:30~17:30 17:00~9:00	初期研修医
101	医 師		常勤	非専従	8:30~17:30 17:00~9:00	初期研修医
102	医 師		常勤	非専従	8:30~17:30 17:00~9:00	初期研修医

(様式例第13) 救急医療を提供する能力を有することを証する書類

1 重症救急患者の受入れに対応できる医療従事者の確保状況

救急医療に関する医療従事者名簿（看護部）

No.	職種	氏名	勤務の態様		勤務時間	備考
1	看護師		常勤	専従	8:30~17:30 17:00~9:00	救急外来担当
2	看護師		常勤	専従	8:30~17:30 17:00~9:00	救急外来担当
3	看護師		常勤	専従	8:30~17:30 17:00~9:00	救急外来担当
4	看護師		常勤	専従	8:30~17:30 17:00~9:00	救急外来担当
5	看護師		常勤	専従	8:30~17:30 17:00~9:00	救急外来担当
6	看護師		常勤	専従	8:30~17:30 17:00~9:00	救急外来担当
7	看護師		常勤	専従	8:30~17:30 17:00~9:00	救急外来担当
8	看護師		常勤	専従	8:30~17:30 17:00~9:00	救急外来担当
9	看護師		常勤	専従	8:30~17:30 17:00~9:00	救急外来担当
10	看護師		常勤	専従	8:30~17:30 17:00~9:00	救急外来担当
11	看護師		常勤	専従	8:30~17:30 17:00~9:00	救急外来担当
12	看護師		常勤	専従	8:30~17:30 17:00~9:00	救急外来担当
13	看護師		常勤	専従	8:30~17:30 17:00~9:00	救急外来担当
14	看護師		常勤	専従	8:30~17:30 17:00~9:00	救急外来担当
15	看護師		常勤	専従	8:30~17:30 17:00~9:00	救急外来担当
16	看護師		常勤	専従	8:30~17:30 17:00~9:00	救急外来担当
17	看護師		常勤	専従	8:30~17:30 17:00~9:00	救急外来担当
18	看護師		常勤	専従	8:30~17:30 17:00~9:00	救急外来担当
19	看護師		常勤	専従	8:30~17:30 17:00~9:00	救急外来担当
20	看護師		常勤	専従	8:30~17:30 17:00~9:00	救急外来担当
21	看護師		常勤	専従	8:30~17:30 17:00~9:00	救急外来担当
22	看護師		常勤	専従	8:30~17:30 17:00~9:00	救急外来担当
23	看護師		常勤	専従	8:30~17:30 17:00~9:00	救急外来担当
24	看護師		常勤	専従	8:30~17:30 17:00~9:00	救急外来担当
25	看護師		常勤	専従	8:30~17:30 17:00~9:00	救急外来担当

26	看護師		常勤	専従	8:30~17:30 17:00~9:00	救急病棟担当
27	看護師		常勤	専従	8:30~17:30 17:00~9:00	救急病棟担当
28	看護師		常勤	専従	8:30~17:30 17:00~9:00	救急病棟担当
29	看護師		常勤	専従	8:30~17:30 17:00~9:00	救急病棟担当
30	看護師		常勤	専従	8:30~17:30 17:00~9:00	救急病棟担当
31	看護師		常勤	専従	8:30~17:30 17:00~9:00	救急病棟担当
32	看護師		常勤	専従	8:30~17:30 17:00~9:00	救急病棟担当
33	看護師		常勤	専従	8:30~17:30 17:00~9:00	救急病棟担当
34	看護師		常勤	専従	8:30~17:30 17:00~9:00	救急病棟担当
35	看護師		常勤	専従	8:30~17:30 17:00~9:00	救急病棟担当
36	看護師		常勤	専従	8:30~17:30 17:00~9:00	救急病棟担当
37	看護師		常勤	専従	8:30~17:30 17:00~9:00	救急病棟担当
38	看護師		常勤	専従	8:30~17:30 17:00~9:00	救急病棟担当
39	看護師		常勤	専従	8:30~17:30 17:00~9:00	救急病棟担当
40	看護師		常勤	専従	8:30~17:30 17:00~9:00	救急病棟担当
41	看護師		常勤	専従	8:30~17:30 17:00~9:00	救急病棟担当
42	看護師		常勤	専従	8:30~17:30 17:00~9:00	救急病棟担当
43	看護師		常勤	専従	8:30~17:30 17:00~9:00	救急病棟担当
44	看護師		常勤	専従	8:30~17:30 17:00~9:00	救急病棟担当
45	看護師		常勤	専従	8:30~17:30 17:00~9:00	救急病棟担当
46	看護師		常勤	専従	8:30~17:30 17:00~9:00	救急病棟担当
47	看護師		常勤	専従	8:30~17:30 17:00~9:00	救急病棟担当
48	看護師		常勤	専従	8:30~17:30 17:00~9:00	救急病棟担当
49	看護師		常勤	専従	8:30~17:30 17:00~9:00	救急病棟担当
50	看護師		常勤	専従	8:30~17:30 17:00~9:00	救急病棟担当
51	看護師		常勤	専従	8:30~17:30 17:00~9:00	救急病棟担当
52	看護師		常勤	専従	8:30~17:30 17:00~9:00	救急病棟担当
53	看護師		常勤	専従	8:30~17:30 17:00~9:00	救急病棟担当
54	救急救命士		常勤	専従	8:30~17:30 17:00~9:00	救急病棟担当

55	救急救命士		常勤	専従	8:30~17:30 17:00~9:00	救急病棟担当
56	救急救命士		常勤	専従	8:30~17:30 17:00~9:00	救急病棟担当

(様式例第13) 救急医療を提供する能力を有することを証する書類

1 重症救急患者の受入れに対応できる医療従事者の確保状況

救急医療に関する医療従事者名簿（薬剤師）

No.	職種	氏名	勤務の態様		勤務時間	備考
1	薬剤師		常勤	専従	8:30~17:30 17:00~9:00	
2	薬剤師		常勤	非専従	8:30~17:30 17:00~9:00	
3	薬剤師		常勤	非専従	8:30~17:30 17:00~9:00	
4	薬剤師		常勤	非専従	8:30~17:30 17:00~9:00	
5	薬剤師		常勤	非専従	8:30~17:30 17:00~9:00	
6	薬剤師		常勤	非専従	8:30~17:30 17:00~9:00	
7	薬剤師		常勤	非専従	8:30~17:30 17:00~9:00	
8	薬剤師		常勤	非専従	8:30~17:30 17:00~9:00	
9	薬剤師		常勤	非専従	8:30~17:30 17:00~9:00	
10	薬剤師		常勤	非専従	8:30~17:30 17:00~9:00	
11	薬剤師		常勤	非専従	8:30~17:30 17:00~9:00	
12	薬剤師		常勤	非専従	8:30~17:30 17:00~9:00	
13	薬剤師		常勤	非専従	8:30~17:30 17:00~9:00	
14	薬剤師		常勤	非専従	8:30~17:30 17:00~9:00	
15	薬剤師		常勤	非専従	8:30~17:30 17:00~9:00	
16	薬剤師		常勤	非専従	8:30~17:30 17:00~9:00	
17	薬剤師		常勤	非専従	8:30~17:30 17:00~9:00	
18	薬剤師		常勤	非専従	8:30~17:30 17:00~9:00	
19	薬剤師		常勤	非専従	8:30~17:30 17:00~9:00	
20	薬剤師		常勤	非専従	8:30~17:30 17:00~9:00	
21	薬剤師		常勤	非専従	8:30~17:30 17:00~9:00	
22	薬剤師		常勤	非専従	8:30~17:30 17:00~9:00	
23	薬剤師		常勤	非専従	8:30~17:30 17:00~9:00	
24	薬剤師		常勤	非専従	8:30~17:30 17:00~9:00	
25	薬剤師		常勤	非専従	8:30~17:30 17:00~9:00	

26	薬剤師		常勤	非専従	8:30~17:30 17:00~9:00	
27	薬剤師		常勤	非専従	8:30~17:30 17:00~9:00	
28	薬剤師		常勤	非専従	8:30~17:30 17:00~9:00	
29	薬剤師		常勤	非専従	8:30~17:30 17:00~9:01	
30	薬剤師		常勤	非専従	8:30~17:30 17:00~9:02	
31	薬剤師		常勤	非専従	8:30~17:30 17:00~9:03	
32	薬剤師		常勤	非専従	8:30~17:30 17:00~9:04	
33	薬剤師		常勤	非専従	8:30~17:30 17:00~9:05	
34	薬剤師		常勤	非専従	8:30~17:30 17:00~9:06	
35	薬剤師		常勤	非専従	8:30~17:30 17:00~9:07	
36	薬剤師		常勤	非専従	8:30~17:30 17:00~9:08	
37	薬剤師		常勤	非専従	8:30~17:30 17:00~9:09	
38	薬剤師		常勤	非専従	8:30~17:30 17:00~9:10	
39	薬剤師		常勤	非専従	8:30~17:30 17:00~9:09	
40	薬剤師		常勤	非専従	8:30~17:30 17:00~9:10	
41	薬剤師		常勤	非専従	8:30~17:30 17:00~9:11	

(様式例第13) 救急医療を提供する能力を有することを証する書類

1 重症救急患者の受入れに対応できる医療従事者の確保状況

救急医療に関する医療従事者名簿（診療放射線技師）

No.	職種	氏名	勤務の態様		勤務時間	備考
1	診療放射線技師		常勤	非専従	8:30~17:30 17:00~9:00	
2	診療放射線技師		常勤	非専従	8:30~17:30 17:00~9:00	
3	診療放射線技師		常勤	非専従	8:30~17:30 17:00~9:00	
4	診療放射線技師		常勤	非専従	8:30~17:30 17:00~9:00	
5	診療放射線技師		常勤	非専従	8:30~17:30 17:00~9:00	
6	診療放射線技師		常勤	非専従	8:30~17:30 17:00~9:00	
7	診療放射線技師		常勤	非専従	8:30~17:30 17:00~9:00	
8	診療放射線技師		常勤	非専従	8:30~17:30 17:00~9:00	
9	診療放射線技師		常勤	非専従	8:30~17:30 17:00~9:00	
10	診療放射線技師		常勤	非専従	8:30~17:30 17:00~9:00	
11	診療放射線技師		常勤	非専従	8:30~17:30 17:00~9:00	
12	診療放射線技師		常勤	非専従	8:30~17:30 17:00~9:00	
13	診療放射線技師		常勤	非専従	8:30~17:30 17:00~9:00	
14	診療放射線技師		常勤	非専従	8:30~17:30 17:00~9:00	
15	診療放射線技師		常勤	非専従	8:30~17:30 17:00~9:00	
16	診療放射線技師		常勤	非専従	8:30~17:30 17:00~9:00	
17	診療放射線技師		常勤	非専従	8:30~17:30 17:00~9:00	
18	診療放射線技師		常勤	非専従	8:30~17:30 17:00~9:00	
19	診療放射線技師		常勤	非専従	8:30~17:30 17:00~9:00	
20	診療放射線技師		常勤	非専従	8:30~17:30 17:00~9:00	
21	診療放射線技師		常勤	非専従	8:30~17:30 17:00~9:00	
22	診療放射線技師		常勤	非専従	8:30~17:30 17:00~9:00	
23	診療放射線技師		常勤	非専従	8:30~17:30 17:00~9:00	
24	診療放射線技師		常勤	非専従	8:30~17:30 17:00~9:00	
25	診療放射線技師		常勤	非専従	8:30~17:30 17:00~9:00	

26	診療放射線技師		常勤	非専従	8:30~17:30 17:00~9:00	
27	診療放射線技師		常勤	非専従	8:30~17:30 17:00~9:00	
28	診療放射線技師		常勤	非専従	8:30~17:30 17:00~9:00	
29	診療放射線技師		常勤	非専従	8:30~17:30 17:00~9:00	
30	診療放射線技師		常勤	非専従	8:30~17:30 17:00~9:00	
31	診療放射線技師		常勤	非専従	8:30~17:30 17:00~9:00	
32	診療放射線技師		常勤	非専従	8:30~17:30 17:00~9:00	
33	診療放射線技師		常勤	非専従	8:30~17:30 17:00~9:00	
34	診療放射線技師		常勤	非専従	8:30~17:30 17:00~9:00	
35	診療放射線技師		常勤	非専従	8:30~17:30 17:00~9:00	
36	診療放射線技師		常勤	非専従	8:30~17:30 17:00~9:00	
37	診療放射線技師		常勤	非専従	8:30~17:30 17:00~9:00	
38	診療放射線技師		常勤	非専従	8:30~17:30 17:00~9:00	
39	診療放射線技師		常勤	非専従	8:30~17:30 17:00~9:00	
40	診療放射線技師		常勤	非専従	8:30~17:30 17:00~9:00	
41	診療放射線技師		常勤	非専従	8:30~17:30 17:00~9:00	
42	診療放射線技師		常勤	非専従	8:30~17:30 17:00~9:00	
43	診療放射線技師		常勤	非専従	8:30~17:30 17:00~9:00	
44	診療放射線技師		常勤	非専従	8:30~17:30 17:00~9:00	
45	診療放射線技師		常勤	非専従	8:30~17:30 17:00~9:00	

(様式例第13) 救急医療を提供する能力を有することを証する書類

1 重症救急患者の受入れに対応できる医療従事者の確保状況

救急医療に関する医療従事者名簿（臨床検査技師）

No.	職種	氏名	勤務の態様		勤務時間	備考
1	臨床検査技師		常勤	非専従	8:30~17:30 17:00~9:00	
2	臨床検査技師		常勤	非専従	8:30~17:30 17:00~9:00	
3	臨床検査技師		常勤	非専従	8:30~17:30 17:00~9:00	
4	臨床検査技師		常勤	非専従	8:30~17:30 17:00~9:00	
5	臨床検査技師		常勤	非専従	8:30~17:30 17:00~9:00	
6	臨床検査技師		常勤	非専従	8:30~17:30 17:00~9:00	
7	臨床検査技師		常勤	非専従	8:30~17:30 17:00~9:00	
8	臨床検査技師		常勤	非専従	8:30~17:30 17:00~9:00	
9	臨床検査技師		常勤	非専従	8:30~17:30 17:00~9:00	
10	臨床検査技師		常勤	非専従	8:30~17:30 17:00~9:00	
11	臨床検査技師		常勤	非専従	8:30~17:30 17:00~9:00	
12	臨床検査技師		常勤	非専従	8:30~17:30 17:00~9:00	
13	臨床検査技師		常勤	非専従	8:30~17:30 17:00~9:00	
14	臨床検査技師		常勤	非専従	8:30~17:30 17:00~9:00	
15	臨床検査技師		常勤	非専従	8:30~17:30 17:00~9:00	
16	臨床検査技師		常勤	非専従	8:30~17:30 17:00~9:00	
17	臨床検査技師		常勤	非専従	8:30~17:30 17:00~9:00	
18	臨床検査技師		常勤	非専従	8:30~17:30 17:00~9:00	
19	臨床検査技師		常勤	非専従	8:30~17:30 17:00~9:00	
20	臨床検査技師		常勤	非専従	8:30~17:30 17:00~9:00	
21	臨床検査技師		常勤	非専従	8:30~17:30 17:00~9:00	
22	臨床検査技師		常勤	非専従	8:30~17:30 17:00~9:00	
23	臨床検査技師		常勤	非専従	8:30~17:30 17:00~9:00	
24	臨床検査技師		常勤	非専従	8:30~17:30 17:00~9:00	
25	臨床検査技師		常勤	非専従	8:30~17:30 17:00~9:00	

26	臨床検査技師		常勤	非専従	8:30~17:30 17:00~9:00	
27	臨床検査技師		常勤	非専従	8:30~17:30 17:00~9:00	
28	臨床検査技師		常勤	非専従	8:30~17:30 17:00~9:00	
29	臨床検査技師		常勤	非専従	8:30~17:30 17:00~9:00	
30	臨床検査技師		常勤	非専従	8:30~17:30 17:00~9:00	
31	臨床検査技師		常勤	非専従	8:30~17:30 17:00~9:00	
32	臨床検査技師		常勤	非専従	8:30~17:30 17:00~9:00	
33	臨床検査技師		常勤	非専従	8:30~17:30 17:00~9:00	
34	臨床検査技師		常勤	非専従	8:30~17:30 17:00~9:00	
35	臨床検査技師		常勤	非専従	8:30~17:30 17:00~9:00	
36	臨床検査技師		常勤	非専従	8:30~17:30 17:00~9:00	
37	臨床検査技師		常勤	非専従	8:30~17:30 17:00~9:00	
38	臨床検査技師		常勤	非専従	8:30~17:30 17:00~9:00	
39	臨床検査技師		常勤	非専従	8:30~17:30 17:00~9:00	
40	臨床検査技師		常勤	非専従	8:30~17:30 17:00~9:00	
41	臨床検査技師		常勤	非専従	8:30~17:30 17:00~9:00	
42	臨床検査技師		常勤	非専従	8:30~17:30 17:00~9:00	
43	臨床検査技師		常勤	非専従	8:30~17:30 17:00~9:00	
44	臨床検査技師		常勤	非専従	8:30~17:30 17:00~9:00	
45	臨床検査技師		常勤	非専従	8:30~17:30 17:00~9:00	
46	臨床検査技師		常勤	非専従	8:30~17:30 17:00~9:00	
47	臨床検査技師		常勤	非専従	8:30~17:30 17:00~9:00	
48	臨床検査技師		常勤	非専従	8:30~17:30 17:00~9:00	
49	臨床検査技師		常勤	非専従	8:30~17:30 17:00~9:00	
50	臨床検査技師		常勤	非専従	8:30~17:30 17:00~9:00	

(様式例第13) 救急医療を提供する能力を有することを証する書類

1 重症救急患者の受入れに対応できる医療従事者の確保状況

救急医療に関する医療従事者名簿（臨床工学技士）

No.	職種	氏名	勤務の態様		勤務時間	備考
1	臨床工学技士		常勤	非専従	8:30～17:30	夜間オンコール
2	臨床工学技士		常勤	非専従	8:30～17:30	夜間オンコール
3	臨床工学技士		常勤	非専従	8:30～17:30	夜間オンコール
4	臨床工学技士		常勤	非専従	8:30～17:30	夜間オンコール
5	臨床工学技士		常勤	非専従	8:30～17:30	夜間オンコール
6	臨床工学技士		常勤	非専従	8:30～17:30	夜間オンコール
7	臨床工学技士		常勤	非専従	8:30～17:30	夜間オンコール
8	臨床工学技士		常勤	非専従	8:30～17:30	夜間オンコール
9	臨床工学技士		常勤	非専従	8:30～17:30	夜間オンコール
10	臨床工学技士		常勤	非専従	8:30～17:30	夜間オンコール
11	臨床工学技士		常勤	非専従	8:30～17:30	夜間オンコール
12	臨床工学技士		常勤	非専従	8:30～17:30	夜間オンコール
13	臨床工学技士		常勤	非専従	8:30～17:30	夜間オンコール
14	臨床工学技士		常勤	非専従	8:30～17:30	夜間オンコール
15	臨床工学技士		常勤	非専従	8:30～17:30	夜間オンコール
16	臨床工学技士		常勤	非専従	8:30～17:30	夜間オンコール
17	臨床工学技士		常勤	非専従	8:30～17:30	夜間オンコール
18	臨床工学技士		常勤	非専従	8:30～17:30	夜間オンコール
19	臨床工学技士		常勤	非専従	8:30～17:30	夜間オンコール

(様式例第14) 地域医療従事者による診療、研究又は研修のための利用（共同利用）のための体制が整備されていることを証する書類

1 共同利用の実績

1. 機器の共同利用（利用率）	
①CT	131件（0.39%）
②MRI	139件（0.91%）
③PET	338件（25.64%）
④SPECT	72件（8.19%）
医療機関延数	757施設
施設開設者と関係のない医療機関数	757施設
2. 病床（共同利用病床 8床）	0件
3. 図書室利用延人数	0人

(注) 前年度において共同利用を行った実績がある場合において、当該前年度の共同利用を行った医療機関の延べ数、これらの医療機関のうち開設者と直接関係のない医療機関の延べ数、共同利用に係る病床の病床利用率を明記すること。

2 共同利用の範囲等

PET-CT×2台、MR×3台、CT×2台、SPECT×1台、図書室、STRホール、研修室、研究室 共同利用病床（8床） ※病床の内訳 A403号室（個室）、A406号室（4床のうち1床）、A453号室（個室）、A456号室（4床のうち1床）、A510号室（個室）、A512号室（4人床のうち1床）、A556号室（個室）、A580号室（個室）
--

(注) 当該病院の建物の全部若しくは一部、設備、器械又は器具のうち、共同利用の対象とする予定のものを明記すること。

3 共同利用の体制

- ア 共同利用に関する規定の有無 ☒ 有 ☐ 無
イ 利用医師等登録制度の担当者 氏 名：島崎 美津保
職 種：事務職

(注) 共同利用に関する規定が有る場合には、当該規定の写しを添付すること。

4 登録医療機関の名簿

(別 添)

注 当該病院と同一の2次医療圏に所在する医療機関のみ記入すること。

常時共同利用可能な病床数	8床
--------------	----

新百合ヶ丘総合病院 共同利用規程

(目的)

第1条 医療法人社団 三成会 新百合ヶ丘総合病院（以下「病院」という。）が有する施設・設備及び一部の医療機器を地域の医療機関の医療従事者に、診療・研修を目的とした利用（以下「共同利用」という。）に供し、地域の医療機関との連携推進並びに地域医療従事者の相互研鑽を図るために必要な事項を定める。

(利用対象者)

第2条 新百合ヶ丘総合病院登録医（医師・歯科医師）及び当院と医療連携を行っている医療機関等とする。

2 登録医・施設以外の者は一部の共同利用に限る。

(施設・設備)

第3条 病院における共同利用の範囲は次の通りとする。

- ・ 診察及び検査に必要な医療機器
- ・ 図書室の利用
- ・ 研修会及び症例検討会等への参加（STR ホール、研修室等の施設利用含む）
- ・ 情報提供
- ・ 共同利用病床
- ・ 諸記録の閲覧

2 利用に関する詳細については別に定めるものとする。

(担当者)

第4条 共同利用に関しては、病院「地域医療連携課」に担当者を置く。

(附則)

この規程は、平成 28 年度 4 月 1 日から施行する。

以上

■ 登録医療機関の名簿

＜川崎市北部2次医療圏内の内科・歯科 登録医療機関＞

R7年3月31日現在

	医療機関名	開設者名	住所	主たる診療科	地域医療支援 病院開設者 との協働上の 関係
1	志岐歯科医院	志岐 晃	神奈川県川崎市宮前区宮崎6丁目8-7	歯科口腔外科	無
2	米田胃腸科外科	米田 啓三	神奈川県川崎市麻生区王禅寺西1丁目24-1	外科、消化器科、胃腸科	無
3	藤木内科医院	藤木 博昭	神奈川県川崎市麻生区王禅寺東1丁目9-3	一般内科	無
4	岡崎医院	岡崎 大武	神奈川県川崎市麻生区王禅寺東2-13-1	内科・小児科・循環器内科・胃腸科	無
5	北村クリニック	北村 隆信	神奈川県川崎市麻生区王禅寺東3-26-6	内科、胃腸科、肛門科	無
6	新ゆり大塚レディースクリニック	大塚 博光	神奈川県川崎市麻生区上麻生1-3-4	婦人科	無
7	厚誠会歯科 新百合ヶ丘	新城 綾乃	神奈川県川崎市麻生区上麻生1-4-1	歯科	無
8	野村眼科	野村 征敬	神奈川県川崎市麻生区上麻生1-4-1	眼科	無
9	渡辺内科消化器科医院	渡辺 義郎	神奈川県川崎市麻生区上麻生4-34-5	内科・消化器科	無
10	かとう整形外科	加藤 英治	神奈川県川崎市麻生区上麻生5-39-15	整形外科・リハビリテーション	無
11	ユミカ内科小児科ファミリークリニック	石川 結美香	神奈川県川崎市麻生区上麻生5-40-1	内科、小児科	無
12	かきお北口皮膚科クリニック	佐藤 雅道	神奈川県川崎市麻生区上麻生5-40-4	皮膚科	無
13	ともクリニック	鈴木 知子	神奈川県川崎市麻生区上麻生5-6-8	内科	無
14	池内クリニック	池内 孝夫	神奈川県川崎市麻生区栗平2-1-6	内科、消化器科	無
15	くぼ歯科医院	久保 直介	神奈川県川崎市麻生区五力田2-2-1	歯科	無
16	あおぞら在宅診療所 多摩	吉岡 雄樹	神奈川県川崎市麻生区五力田2-2-1	在宅診療	無
17	かきお整形外科	山田 広志	神奈川県川崎市麻生区下麻生3-21-5	整形外科	無
18	井上医院	井上 安子	神奈川県川崎市麻生区白鳥3-6-12	内科、外科、皮膚科、麻酔科	無
19	あさお・百合クリニック	佐野 順子	神奈川県川崎市麻生区虹ヶ丘1-10-1	内科・在宅医療	無
20	やまき歯科クリニック	八巻 学	神奈川県川崎市麻生区はるひ野4-4-1	歯科・歯科口腔外科・小児歯科・矯正歯科	無
21	はるひ野内科クリニック	荒木 康史	神奈川県川崎市麻生区はるひ野4-4-1-A-1F	内科	無
22	だいとうたじま眼科	大東 正和	神奈川県川崎市麻生区万福寺1-2-2	眼科	無
23	光中央診療所	小幡 純一	神奈川県川崎市麻生区万福寺1-8-7	内科・リウマチ科・小児科・アレルギー科・東洋医学化	無
24	新百合ヶ丘ガーデンクリニック	長谷川 真	神奈川県川崎市麻生区万福寺6-7-2	透析	無
25	百合ヶ丘駅前歯科医院	林 毅郎	神奈川県川崎市麻生区百合丘1-19-5	歯科	無
26	しもやまこどもクリニック	下山 丈紀	神奈川県川崎市麻生区百合ヶ丘1-5-4	小児科	無
27	ひろわたり眼科	廣渡 崇郎	神奈川県川崎市麻生区百合ヶ丘1-5-1-1F	眼科	無
28	小林内科医院	小林 明文	神奈川県川崎市麻生区上麻生1-9-10	内科 / 消化器科 / 小児科	無
29	川崎高津クリニック	小穴 正博	神奈川県川崎市高津区宇奈根638-1	内科、整形外科	無
30	松岡クリニック	松岡 道夫	神奈川県川崎市高津区下作延2-35-1	内科、胃腸科、小児科	無
31	津田山クリニック	横山 護	神奈川県川崎市高津区下作延6丁目4-1	内科、外科	無
32	高山クリニック	高山 鉄郎	神奈川県川崎市高津区久本3-2-3	大腸肛門科、胃腸科、循環器科	無
33	宮川内科医院	宮川 浩	神奈川県川崎市高津区溝口1-6-1	一般内科、肝臓内科、消化器内科	無
34	住永クリニック	住永 雅司	神奈川県川崎市高津区溝口2-6-26	内科（内科一般・腎臓病・人工透析）	無
35	石田整形外科	石田 保夫	神奈川県川崎市多摩区栗谷3-1-6	整形外科・リハビリテーション	無
36	てづか内科・循環器内科	手塚 尚紀	神奈川県川崎市多摩区菅1-15-12-1A	循環器内科	無
37	おおかめ歯科クリニック	大亀 泰久	神奈川県川崎市多摩区菅1-2-31	歯科	無
38	てづか内科循環器クリニック	手塚 尚紀	神奈川県川崎市多摩区菅1-5-12	内科、循環器内科	無
39	稲田堤駅前脳神経外科内科クリニック	荘司 光彦	神奈川県川崎市多摩区菅稲田堤1-17-28-201	内科、小児科、皮膚科、脳神経外科	無
40	土井医院	土井 善之	神奈川県川崎市多摩区菅北浦4-11-25	内科、呼吸器科、消化器科、小児科	無
41	牧野クリニック	牧野 秀樹	神奈川県川崎市多摩区中野島3-27-34	泌尿器科、内科	無
42	山崎クリニック	山崎 晴義	神奈川県川崎市多摩区西生田3-26-7	内科・小児科	無
43	多摩ハートケアクリニック	高橋 延和	神奈川県川崎市多摩区登戸2130-2	循環器・総合内科	無
44	たちばな耳鼻咽喉科	橘 伸哉	神奈川県川崎市多摩区登戸2130-2	耳鼻咽喉科	無
45	きしろメンタルクリニック	木代 真樹	神奈川県川崎市多摩区登戸2710-6	心療内科	無
46	あさい内科医院	浅井 洋貴	神奈川県川崎市多摩区登戸538	内科、消化器内科	無
47	登戸内科・脳神経クリニック	加茂 力	神奈川県川崎市多摩区登戸新町434	脳神経内科・内科	無
48	西根医院	西根 晃	神奈川県川崎市多摩区粉形1-8-28	内科・循環器	無
49	鷺沼診療所	行形 毅	神奈川県川崎市宮前区有馬1-22-16	内科、皮膚科、泌尿器科、在宅診療	無
50	宮前平トレイン耳鼻咽喉科	伊東 祐永	神奈川県川崎市宮前区小台2-6-6	耳鼻咽喉科、小児耳鼻咽喉科、アレルギー科	無

51	川崎ヒューマンクリニック	小野寺 直樹	神奈川県川崎市宮前区鷺沼1-11-6	訪問診療	無
52	鷺沼産婦人科	漆畑 博信	神奈川県川崎市宮前区鷺沼3-5-17	産科・婦人科	無
53	潮見台植木クリニック	植木 茂年	神奈川県川崎市宮前区潮見台6-7	内科、小児科、脳神経外科	無
54	野川クリニック	亀谷 雄一郎	神奈川県川崎市宮前区野川3021	内科、胃腸科、外科、アレルギー科	無
55	菅野耳鼻咽喉科	菅野 澄雄	神奈川県川崎市宮前区東有馬3-5-29	耳鼻咽喉科	無
56	本村医院	本村 智子	神奈川県川崎市宮前区東有馬5丁目24-1	内科、小児科	無
57	小野田医院	小野田 恵一郎	神奈川県川崎市宮前区馬絹526-7	内科、外科、胃腸科	無
58	たかはしクリニック	高橋 俊光	神奈川県川崎市宮前区宮崎2-13-1	内科、糖尿病内科、小児科、アレルギー科、リウマチ科	無
59	神奈川ひまわりクリニック	小野 龍太	神奈川県川崎市宮前区宮崎2-9-14	内科、小児科、皮膚科、アレルギー科	無
60	宮前つばさクリニック	幸田 恭子	神奈川県川崎市宮前区宮崎6-9-5	小児科、内科	無
61	三倉医院	三倉 亮平	神奈川県川崎市宮前区宮前平2-15-15	糖尿病 内分泌内科、内科	無
62	的場歯科医院	的場 利紀	神奈川県川崎市麻生区王禅寺西7-27-26	歯科	無
63	みなり歯科医院	実成 諄	神奈川県川崎市麻生区片平5-20-13	歯科	無
64	壺番館歯科クリニック	野田 哲	神奈川県川崎市麻生区上麻生1-3-2	歯科	無
65	秀・歯科口腔外科オフィス	小林 秀樹	神奈川県川崎市麻生区上麻生4-10-1	歯科	無
66	王禅寺歯科クリニック	三橋 健一郎	神奈川県川崎市麻生区上麻生4-15-1	歯科	無
67	山口台歯科医院	鎌方 智得	神奈川県川崎市麻生区上麻生4-46-1	歯科	無
68	まり歯科クリニック	大熊 摩利	神奈川県川崎市麻生区上麻生5-38-7-2F	歯科	無
69	坂巻歯科医院	坂巻 秀明	神奈川県川崎市麻生区上麻生5-40-1-201	歯科	無
70	柿生駅前ファミリー歯科	永山 一成	神奈川県川崎市麻生区上麻生5-43-5	歯科	無
71	かじもと耳鼻咽喉科	梶本 正子	神奈川県川崎市麻生区上麻生1-9-10	耳鼻咽喉科	無
72	わかば台歯科医院	妻倉 寛治	神奈川県川崎市麻生区黒川592-1	歯科	無
73	メイ歯科クリニック五月台駅前	川口 晃典	神奈川県川崎市麻生区五力田2-3-1	歯科	無
74	かさい歯科医院	河西 衛司	神奈川県川崎市麻生区下麻生3-19-22	歯科	無
75	中山歯科医院	中山 恭一	神奈川県川崎市麻生区白鳥3-5-1	歯科	無
76	岸歯科医院	岸 高生	神奈川県川崎市麻生区高石1-2-10	歯科	無
77	古川歯科医院	古川 恵司	神奈川県川崎市麻生区千代ヶ丘4-7-5	歯科	無
78	松井歯科医院	松井 桂一郎	神奈川県川崎市麻生区千代ヶ丘8-1-1	歯科	無
79	鶴田歯科医院	鶴田 達郎	神奈川県川崎市麻生区白山4-1-1	歯科	無
80	玉川内科クリニック	玉川 恭士	神奈川県川崎市麻生区白山4-1-119	内科・消化器専門	無
81	はるひ野歯科	中田 伸一	神奈川県川崎市麻生区はるひ野1-15-1-101	歯科	無
82	よしひろ歯科医院	西田 吉広	神奈川県川崎市麻生区はるひ野2-33-5	歯科	無
83	みねき内科クリニック	峯木 仁志	神奈川県川崎市麻生区東百合ヶ丘2-29-10	内科、循環器科、消化器科	無
84	浜地歯科医院	濱地 宏哉	神奈川県川崎市麻生区東百合ヶ丘4-1-7	歯科	無
85	のぐち歯科	野口 雄二郎	神奈川県川崎市麻生区細山2-12-4	歯科	無
86	小神歯科医院	小神 恒彦	神奈川県川崎市麻生区細山5-12-4	歯科	無
87	新百合山手ファースト歯科	永田 達也	神奈川県川崎市麻生区万福寺3-1-1	歯科	無
88	新百合山手アクザワ歯科医院	阿久澤 信人	神奈川県川崎市麻生区万福寺6-7-2-203	歯科	無
89	アイズデンタルオフィス	倉橋 出	神奈川県川崎市麻生区百合ヶ丘1-18-17	歯科	無
90	耳鼻咽喉科よしだクリニック	吉田 高史	神奈川県川崎市麻生区百合ヶ丘1-2-1-201	耳鼻咽喉科	無
91	つつみ歯科医院	堤 まゆみ	神奈川県川崎市麻生区百合ヶ丘1-2-3	歯科	無
92	横山歯科医院	横山 茂平	神奈川県川崎市麻生区百合ヶ丘1-6-20	歯科	無
93	渡部産婦人科	渡部 秀哉	神奈川県川崎市高津区久末1933	産婦人科	無
94	アリーナ歯科クリニック	四戸 康隆	神奈川県川崎市多摩区生田7-7-3-2 F	歯科	無
95	エンタニ歯科医院口	園谷 達朗	神奈川県川崎市多摩区栗谷3-1-1	歯科	無
96	森戸歯科医院	森戸 弘行	神奈川県川崎市多摩区栗谷3-1-6	歯科	無
97	三好西山歯科医院	西山 敦	神奈川県川崎市多摩区宿河原2-4-16	歯科	無
98	稲田堤耳鼻咽喉科	重田 恵一	神奈川県川崎市多摩区菅1-2-31	耳鼻咽喉科	無
99	ささき歯科クリニック口	佐々木 信行	神奈川県川崎市多摩区菅2-10-23	歯科	無
100	ふじなみ歯科医院	藤波 淳	神奈川県川崎市多摩区菅2-1-1	歯科	無
101	コハル内科	鈴木 春彦	神奈川県川崎市多摩区菅4-1-1-101	内科・アレルギー科	無
102	ヤガサキ歯科医院	矢ヶ崎 隆信	神奈川県川崎市多摩区菅4-3-32ベルヴィル301	歯科	無
103	清水小児科クリニック	清水 晃	神奈川県川崎市多摩区菅6-13-20	小児科	無
104	タマ歯科	大嶋 基司	神奈川県川崎市多摩区菅稲田堤1-13-25	歯科	無
105	にし整形外科ペインクリニック	西 勇樹	神奈川県川崎市多摩区菅稲田堤1-17-28-1F	整形外科・ペインクリニック内科	無

106	稲田堤脳神経外科クリニック	莊司 光彦	神奈川県川崎市多摩区菅稲田堤1-17-28-201	脳神経外科	無
107	森歯科医院	森 理	神奈川県川崎市多摩区菅北浦4-11-29	歯科	無
108	久地歯科医院口	田川 義展	神奈川県川崎市多摩区堀3-7-13	歯科	無
109	光澤歯科医院	光澤 優自	神奈川県川崎市多摩区中野島3-27-10	歯科	無
110	ひろまつデンタルクリニック	廣松 伸一	神奈川県川崎市多摩区中野島5-2-37	歯科	無
111	読売ランド前すわくクリニック	諏訪 敏之	神奈川県川崎市多摩区西生田1-8-1-102	内科・消化器内科・外科	無
112	アオキ歯科クリニック	青木 美喜夫	神奈川県川崎市多摩区西生田3-7-22	歯科	無
113	伊藤耳鼻咽喉科	伊藤 博喜	神奈川県川崎市多摩区西生田3-9-3-202	耳鼻咽喉科	無
114	原田内科クリニック	原田 契一	神奈川県川崎市多摩区西生田4-16-24	内科一般、在宅 往診	無
115	大串整形外科	大串 一彦	神奈川県川崎市多摩区登戸1801-1	整形外科・リハビリテーション	無
116	かわしま歯科医院口	川島 和夫	神奈川県川崎市多摩区登戸1803	歯科	無
117	白岩耳鼻咽喉科	白岩 恒男	神奈川県川崎市多摩区登戸1917	耳鼻咽喉科	無
118	横田歯科医院	横田 嘉和	神奈川県川崎市多摩区登戸1917-1	歯科	無
119	町田レディースクリニック	町田 浩通	神奈川県川崎市多摩区登戸2141	産婦人科	無
120	村山歯科医院口	村山 真人	神奈川県川崎市多摩区登戸2719	歯科	無
121	椎谷歯科医院口	椎谷 久仁男	神奈川県川崎市多摩区登戸3175	歯科	無
122	ベルズレディースクリニック	鈴木 真	神奈川県川崎市多摩区登戸3351-203	婦人科	無
123	鈴木産婦人科	鈴木 真	神奈川県川崎市多摩区登戸3355	産婦人科	無
124	秋山歯科医院	秋山 賢一	神奈川県川崎市多摩区三田1-10-10	歯科	無
125	鷺沼ファミリークリニック	畠中 正孝	神奈川県川崎市宮前区鷺沼3-2-6	訪問診療	無
126	あおやぎ内科循環器クリニック	青柳 昭彦	神奈川県川崎市宮前区菅生2-1-9	内科、循環器	無
127	北見整形外科	北見 圭司	神奈川県川崎市宮前区野川3000	整形外科	無
128	好生堂医院	田村 俊	神奈川県川崎市宮前区野川963	内科、小児科、循環器内科、認知症、心臓病、往診	無
129	川本整形外科	川本 学	神奈川県川崎市宮前区宮前平2-1-3	整形外科・訪問リハ	無
130	根岸耳鼻咽喉科	根岸 達郎	神奈川県川崎市宮前区宮前平2-1-5	耳鼻咽喉科	無
131	福島内科医院	福島 淑隆	神奈川県川崎市宮前区宮前平2-19-9	内科 呼吸器科 消化器科 循環器科 小児科	無
132	北部市場クリニック	藤野 喜理子	神奈川県川崎市宮前区 水沢 1-1-1	内科・胃カメラ・健康診断	無
133	サントスマイル耳鼻科クリニック口	飯田 浩	神奈川県川崎市宮前区 野川 3000	耳鼻咽喉科	無
134	ごみぶちクリニック	五味淵 誠	神奈川県川崎市麻生区 王禅寺西5丁目1-30-B	内科・外科・循環器内科・消化器内科・リハビリテーション科	無
135	上條歯科医院	上條 清光	神奈川県川崎市麻生区 上麻生 5-41-1	歯科	無
136	大倉消化器外科クリニック	大倉 聡	神奈川県川崎市多摩区菅仙谷4-1-5	消化器科、胃腸科、外科、肛門科	無
137	鎌田クリニック	鎌田 正広	神奈川県川崎市宮前区平2-11-3	内科・呼吸器科・アレルギー科・禁煙外来・頭痛外来	無
138	優ウィメンズクリニック	安 貴子	神奈川県川崎市高津区溝口3-7-1	産婦人科	無
139	本橋内科クリニック	本橋 信博	神奈川県川崎市多摩区宿河原3-1-6	循環器科、消化器科、呼吸器科、腎臓内科	無
140	石原内科医院	石原 浩	神奈川県川崎市多摩区宿河原3丁目10-3	内科、呼吸器科、消化器科、循環器科	無
141	いなだ整形外科ひふ科	西 勇樹	神奈川県川崎市多摩区菅2-1-21	整形外科・皮膚科	無
142	つじ内科クリニック	辻 正人	神奈川県川崎市多摩区菅仙石4-1-5	内科・循環器科・小児科・アレルギー科	無
143	宮部耳鼻咽喉科医院	宮部 聡	神奈川県川崎市多摩区生田7-2-7	耳鼻咽喉科一般、アレルギー科	無
144	かめがやデンタルクリニック	亀ヶ谷 武志	神奈川県川崎市多摩区生田7丁目4-7	歯科	無
145	中野島糖尿病クリニック	大津 成之	神奈川県川崎市多摩区中野島1丁目9-2	糖尿病内科・内科・小児科	無
146	マーレ歯科クリニック登戸	滝野 正義	神奈川県川崎市多摩区中野島2325-1	歯科	無
147	多摩脳神経外科	諫山 和男	神奈川県川崎市多摩区登戸1780	脳神経外科	無
148	登戸クリニック	友廣 忠寿	神奈川県川崎市多摩区登戸2569	透析	無
149	向ヶ丘久保田内科	久保田 章	神奈川県川崎市多摩区登戸2708-1	内科、消化器科、循環器科	無
150	こう内科クリニック	洪 基哲	神奈川県川崎市多摩区登戸2766-5	内科・循環器科・呼吸器科	無
151	むこうがおかクリニック	高木 秀学	神奈川県川崎市多摩区登戸2775-1	一般内科、腎臓科、アレルギー科、呼吸器内科、循環器内科、皮膚科	無
152	たまふれあいクリニック	鈴木 忠	神奈川県川崎市多摩区枳形2-24-6-1F	内科、在宅診療	無
153	いばらきレディースクリニック	茨木 保	神奈川県川崎市麻生区はるひ野4-4-1-C-2F	婦人科	無
154	医療法人社団 晃進会 たま日吉台病院	雨宮 章	神奈川県川崎市麻生区王禅寺1105	内科・外科・整形外科・皮膚科・婦人科・脳神経外科・リハビリテーション科	無
155	新ゆり内科	高橋 央	神奈川県川崎市麻生区王禅寺西4-3-8	内科・感染症内科	無
156	王禅寺整形外科	泉 康次郎	神奈川県川崎市麻生区王禅寺東3-26-6	整形外科・リウマチ科・リハビリ科・はり・マッサージ/往診訪問	無
157	葛西皮膚科医院	葛西 庸子	神奈川県川崎市麻生区王禅寺東4-13-5	皮膚科	無
158	ミオ医院	三尾 英之	神奈川県川崎市麻生区王禅寺東5-1-5	内科、整形外科、リハビリテーション科、麻酔科	無
159	下麻生デンタルクリニック	大谷 奨	神奈川県川崎市麻生区下麻生3-21-5	歯科	無
160	塚本医院	塚本 房江	神奈川県川崎市麻生区栗木台2-15-5	内科、小児科、皮膚科	無

161	百合が丘すみれクリニック	松浦 健太郎	神奈川県川崎市麻生区細山2-8-7	内科、呼吸器内科	無
162	ホワイトファミリー歯科	堤 富紀子	神奈川県川崎市麻生区上麻生1-17-1	歯科	無
163	アコルデ歯科医院	永瀬 哲弥	神奈川県川崎市麻生区上麻生1-20-1	歯科	無
164	柿生眼科	久城 初江	神奈川県川崎市麻生区上麻生1-20-1	眼科	無
165	新ゆり整形外科	野崎 博之	神奈川県川崎市麻生区上麻生1-3-5	整形外科	無
166	しんゆり矯正歯科	栄枝 浩介	神奈川県川崎市麻生区上麻生1-6-3	歯科	無
167	内田 毅クリニック	内田 毅	神奈川県川崎市麻生区上麻生4-15-1	脊椎・整形外科	無
168	柿生すずき内科・循環器内科	鈴木 宏行	神奈川県川崎市麻生区上麻生5-23-6	循環器内科・内科・往診	無
169	医療法人育柿会 あさお井澤クリニック	井澤 志名野	神奈川県川崎市麻生区上麻生5-40-1	精神科、心療内科	無
170	芥川バースクリニック	芥川 修	神奈川県川崎市麻生区上麻生5-47-1	婦人科・産科	無
171	かきお駅前さいとうクリニック	齋藤 光代	神奈川県川崎市麻生区上麻生6-39-35	一般内科・呼吸器内科・アレルギー科	無
172	永島歯科医院	永島 久美子	神奈川県川崎市麻生区千代ヶ丘2-4-12	歯科	無
173	嶋崎内科医院	嶋崎 美奈子	神奈川県川崎市麻生区千代ヶ丘8-1-1	内科	無
174	津田眼科	津田 則子	神奈川県川崎市麻生区千代ヶ丘8-1-20	眼科	無
175	たかおか耳鼻咽喉科クリニック	高岡 卓司	神奈川県川崎市麻生区千代ヶ丘8-1-3	耳鼻科	無
176	東ゆり歯科クリニック	市川 誠	神奈川県川崎市麻生区東百合丘4-42-8	歯科	無
177	吉松クリニック	吉松 信彦	神奈川県川崎市麻生区百合丘1-16-2-301	内科、外科、消化器科、リハビリテーション科	無
178	百合ヶ丘整形外科クリニック	笹尾 三郎	神奈川県川崎市麻生区百合丘1-5-19	整形外科、リハビリテーション科	無
179	きむら内科クリニック	木村 謙介	神奈川県川崎市麻生区片平5-24-15	内科、循環器内科、リウマチ科、アレルギー科、神経内科	無
180	なんぼ歯科クリニック新百合ヶ丘	南保 友樹	神奈川県川崎市麻生区万福寺1-8-1	歯科	無
181	メディカル歯科	吉澤 大	神奈川県川崎市麻生区万福寺1-8-7 区	歯科	無
182	新百合山手福本内科	福本 学	神奈川県川崎市麻生区万福寺6-7-2	内科 胃内視鏡、大腸内視鏡	無
183	みずほ糖尿病内科	小尾 竜正	神奈川県川崎市麻生区万福寺6-7-2	糖尿病・甲状腺	無
184	しんゆり青木整形外科	青木 航洋	神奈川県川崎市麻生区万福寺6-7-2	整形外科	無
185	くぼ皮膚科クリニック	久保 佳多里	神奈川県川崎市麻生区万福寺6-7-2	皮膚科	無
186	みぞぶちクリニック	溝淵 昇	川崎市麻生区上麻生6-9-2	内科、胃腸科、外科、肛門科、リハビリテーション科	無
187	川崎高津診療所	松井 英男	神奈川県川崎市高津区溝口4-1-3	内科、外科、皮膚科	無
188	溝の口慶友クリニック	岩田 憲治	神奈川県川崎市高津区久本3-1-31	外科・血管外科、胃腸科、消化器科、内科	無
189	ふじクリニック	藤下 昌彦	神奈川県川崎市高津区溝口1-8-6 1F	内科、小児科	無
190	溝のロクリニック	井手 真弓	神奈川県川崎市高津区溝口1-12-21	皮膚科、内科	無
191	窪田医院	田中 美砂子	神奈川県川崎市高津区二子5-10-1	内科、小児科	無
192	レディースクリニック溝の口	熊澤 哲哉	神奈川県川崎市高津区久本3-3-3	婦人科	無
193	ハタカズコ婦人クリニック	秦 和子	神奈川県川崎市高津区千年新町28-9	産婦人科	無
194	内田内科	内田 和仁	神奈川県川崎市高津区久地4-24-30	内科一般、呼吸器、アレルギー、循環器	無
195	ことぶきクリニック	前田 壽哉	神奈川県川崎市多摩区菅仙谷4-1-5	内科、訪問診療	無
196	中野島整形外科クリニック	三科 正彦	神奈川県川崎市多摩区中野島6-26-2	整形外科、形成外科、外科	無
197	中村歯科医院	中村 吉宏	神奈川県川崎市多摩区登戸新町365-2	一般歯科、歯周病治療、予防歯科	無
198	黒須内科クリニック	黒須 知二	神奈川県川崎市多摩区長沢4-2-9	内科、小児科、総合診療	無
199	南生田レディースクリニック	石川 雅一	神奈川県川崎市多摩区南生田7-20-21	婦人科、内分泌婦人科、女性健康外来	無
200	中村クリニック	中村 健	神奈川県川崎市多摩区生田6-6-5	内科、外科、リハビリテーション科	無
201	新ゆりクリニック	小野田 肇	神奈川県川崎市麻生区万福寺1-8-7	内科、胃腸科、消化器科、外科、整形外科	無
202	虹ヶ丘クリニック	本田 直康	神奈川県川崎市麻生区虹ヶ丘3-2-1	泌尿器科、内科、訪問診療	無
203	王禅寺公園クリニック	中原 広明	神奈川県川崎市麻生区王禅寺西3-27-7	一般内科、脳神経内科、糖尿病内科、眼科	無
204	あさお診療所	清田 実穂	神奈川県川崎市麻生区上麻生2-1-10	内科、小児科、訪問診療	無
205	おおかクリニック	太田 寛	神奈川県川崎市麻生区上麻生6-31-1	内科、外科、消化器内科、訪問診療	無
206	柿生内科クリニック	菅田 文彦	神奈川県川崎市麻生区上麻生6-38-10	内科、リウマチ科、呼吸器科	無
207	新百合ヶ丘なかむらクリニック	中村 博幸	神奈川県川崎市麻生区上麻生1-3-2	心療内科、精神科	無
208	しんゆりメンタルヘルスクリニック	井上 雅子	神奈川県川崎市麻生区上麻生1-3-4	児童精神科・精神科	無
209	岡田歯科医院	岡田 康弘	神奈川県川崎市麻生区上麻生2-16-7	一般歯科、口腔外科、予防歯科、インプラント	無
210	はるひ野整形外科	替地 恭介	神奈川県川崎市麻生区はるひ野4-4-1	整形外科	無
211	よつば診療所	御影 秀徳	神奈川県川崎市多摩区南生田5-24-9	内科、疼痛緩和内科、心療内科、老年精神科、リウマチ科、精神科、皮膚科	無
212	しんゆり皮フ科クリニック	藺部 陽	神奈川県川崎市麻生区上麻生1-5-2	一般皮膚科、美容皮膚科	無
213	いしだ内科外科クリニック	石田 孝雄	神奈川県川崎市宮前区平4-4-1	内科、消化器内科、外科、皮膚科	無
214	鎌田クリニック南平台	鎌田 正広	神奈川県川崎市宮前区南平台3-30	内科、呼吸器科、アレルギー科	無

215	きたじま内科・脳神経クリニック	北島 和人	神奈川県川崎市宮前区東有馬5-1-2	内科・脳神経内科・リハビリテーション科	無
216	林整形外科	林 央介	神奈川県川崎市麻生区百合ヶ丘1-5-19	整形外科・皮膚科・リハビリテーション科	無
217	新百合ヶ丘スマイルメンタルクリニック	井上 由美子	神奈川県川崎市麻生区万福寺1-1-2	心療内科	無
218	岸内科胃腸科医院	岸 忠宏	神奈川県川崎市多摩区西生田2-2-5	内科・消化器科内科・循環器科内科・呼吸器内科	無
219	久保田診療所	久保田 風生	神奈川県川崎市多摩区宿河原4-21-23	小児科・内科	無
220	在宅療養支援クリニック かえでの風 たま・かわさき	宮本 謙一	神奈川県川崎市多摩区三田1-8-9	内科・緩和ケア内科	無
221	アトピちあき皮膚科	山口千晶	神奈川県川崎市麻生区下麻生2-40-1	皮膚科・アレルギー科・漢方内科・美容皮膚科	無
222	しんゆり耳鼻咽喉科	赤澤 吉弘	神奈川県川崎市麻生区万福寺1-1-2	耳鼻咽喉科	無
223	岡野内科医院	岡野 敏明	神奈川県川崎市多摩区登戸1737	内科・小児科・放射線科・胃腸内科・消化器外科・循環器内科	無
224	にじいろ子どもクリニック	湯山 亮平	神奈川県川崎市麻生区万福寺1-1-2	小児科	無
225	のぼりと整形外科診療所	笠間 啓樹	神奈川県川崎市多摩区登戸1854クリエイトSD川崎向ヶ丘遊園店2階	整形外科・リハビリテーション科	無
226	安藤歯科医院	安藤 優	神奈川県川崎市麻生区片平2-6-23	一般歯科・小児歯科・矯正歯科・口腔外科・予防歯科・インプラント	無
227	水上内科医院	水上 純一	神奈川県川崎市多摩区西生田3-9-26	内科	無
228	ふたば内科眼科糖尿病クリニック	加藤 浩之	神奈川県宮前区宮崎2-10-2	内科・眼科	無
229	中野島北ロコガワクリニック	古河 哲哉	神奈川県川崎市多摩区中野島6-26-2	内科・消化器内科	無
230	百合ヶ丘駅前クリニック	野口 淳	神奈川県川崎市麻生区百合ヶ丘1-2-1	内科・外科・皮膚科・、麻酔科	無
231	西村クリニック	西村 真	神奈川県川崎市多摩区菅2-4-2	内科・胃腸科・外科・肛門科・整形外科・皮膚科	無
232	中野島小児科クリニック	池上 香	神奈川県川崎市多摩区中野島6-22-9	小児科	無
233	あいクリニック産婦人科・小児科	上野 紀子	神奈川県川崎市多摩区菅仙谷4-1-5	産婦人科・小児科・内科	無
234	関口内科医院	関口 信哉	神奈川県川崎市多摩区菅2-8-27	内科	無
235	ふるたクリニック	古田 一徳	神奈川県川崎市麻生区百合ヶ丘1-19-2	肝臓専門医	無
236	すこやかこどもクリニック	小野木 恵子	神奈川県川崎市麻生区白鳥3-5-2	小児科	無
237	医療法人義恵会 溝の口駅前皮膚科	玉城 有紀	神奈川県川崎市高津区溝口2-9-12	一般皮膚科・小児皮膚科・美容皮膚科	無
238	リスホームケアクリニック	岩崎 拓也	神奈川県川崎市麻生区千代ヶ丘5-7-1	内科・精神科・眼科・整形外科・皮膚科・緩和診療内科	無
239	あおぞら在宅診療所 川崎あさお	櫻井 和弘	神奈川県川崎市麻生区栗平2-3-11	内科・ターミナルケア・精神科	無
240	カズトシデンタルオフィス	榊 航利	神奈川県川崎市麻生区万福寺1-12-1	歯科・小児歯科・口腔外科・矯正	無
241	百合ヶ丘歯科医院	長尾 浩史	神奈川県川崎市麻生区百合ヶ丘1-20-7	歯科・小児歯科・歯科口腔外科	無
242	新百合ヶ丘こどもクリニック	重永 博登志	神奈川県川崎市麻生区万福寺1-2-3	小児科	無
243	栗木台かわぐちクリニック	川口 文夫	神奈川県川崎市麻生区栗木台1-2-3	内科・小児科・外科・小児外科	無
244	はるひ野皮フ科クリニック	渡部 秀憲	神奈川県川崎市麻生区はるひ野4-4-1 A2F	皮膚科	無
245	クロキ形成外科クリニック	黒木 亮比古	神奈川県川崎市麻生区上麻生1-9-10	形成外科・皮膚科	無
246	たくこどもクリニック	橋本 卓史	神奈川県川崎市麻生区5-6-18-201	小児科	無
247	柿生駅前眼科	棚橋 智	神奈川県川崎市麻生区上麻生5-38-7	眼科	無
248	上麻生内科	小関 新	神奈川県川崎市麻生区上麻生2-11-21	内科・消化器	無
249	新百合ヶ丘こころのクリニック	浅田 義孝	神奈川県川崎市麻生区上麻生1-6-3	心療内科・精神科	無
250	新百合ヶ丘ステーションクリニック	高橋 啓泰	神奈川県川崎市麻生区上麻生1-20-1	内科・外科・整形外科・皮膚科・婦人科	無
251	うえはら歯科医院	上原 良一	神奈川県川崎市麻生区金程4-4-16	歯科・小児歯科・矯正歯科	無
252	山産歯科医院	山産 高義	神奈川県川崎市麻生区百合ヶ丘3-27-1	歯科・小児歯科・歯科口腔外科・訪問歯科診療	無
253	フィールファインクリニック	岡本 浩一	神奈川県川崎市麻生区万福寺6-7-2	精神科・心療内科	無
254	いれい歯科	伊禮 和隆	神奈川県川崎市麻生区王禅寺西3-32-18	歯科	無
255	特別養護老人ホーム 金井原苑	松浦 健太郎	神奈川県川崎市麻生区片平1430番地	内科・精神科	無
256	フェリー・チェデンタルクリニック	福川 佳照	神奈川県川崎市麻生区上麻生1-1-1	一般歯科・矯正歯科・インプラント	無
257	ダイヤモンド歯科	宮島 大地	神奈川県川崎市麻生区万福寺4-1-3	歯科・小児歯科	無
258	鈴木歯科医院	鈴木 成明	神奈川県川崎市麻生区上麻生2-18-9	一般歯科・口腔外科・小児歯科・矯正歯科	無
259	ゆうクリニック	木村 孝	神奈川県川崎市麻生区王禅寺東5-2-9	内科・循環器科・消化器科・胃腸科・外科・呼吸器科	無
260	川崎北部地域療育センター	水谷 修紀	神奈川県川崎市麻生区片平5-26-1	小児科(療育支援)	無
261	渡辺クリニック	渡邊 寛之	神奈川県川崎市麻生区上麻生7-22-11	内科・脳神経外科・整形外科・泌尿器科・腫瘍外科	無
262	宮前平すがのクリニック	菅野 雅彦	神奈川県川崎市宮前区小台2-6-6	内科・消化器内科・外科・心療内科・精神科	無
263	鷺沼透光診療所	氏家 茂樹	神奈川県川崎市宮前区小台1-20-1	内科・外科・胃腸内科・肛門外科	無
264	つじ耳鼻咽喉科クリニック	辻 富彦	神奈川県川崎市宮前区土橋3-3-1	耳鼻咽喉科	無
265	SOL整形外科スポーツクリニック	内田 緒博	神奈川県川崎市宮前区東有馬5-1-2	整形外科	無
266	こども元気！内科クリニック	手塚 勝也	神奈川県川崎市宮前区西野川1-4-17	小児科	無
267	山本内科クリニック	山本 一哉	神奈川県川崎市宮前区白幡台1-9-10	内科・小児科	無
268	ひまわり眼科	高橋 史子	神奈川県川崎市宮前区宮崎3-13-12	眼科・小児眼科	無

269	みやびクリニック	中田 雅弘	神奈川県川崎市宮前区南平台3-17	内科・小児科	無
270	ゆう歯科診療室	水野 裕也	神奈川県川崎市宮前区宮崎平2-6-6-202	一般歯科・障害者歯科	無
271	つちはし整形外科リウマチ科	葉畑 剛一	神奈川県川崎市宮前区土橋7-26-6	整形外科・リウマチ科・リハビリテーション科	無
272	阿部歯科医院	阿部 哲也	神奈川県川崎市宮前区神木本町2-1-32	歯科・小児歯科	無
273	かたよせ歯科医院	片寄 信子	神奈川県川崎市宮前区土橋1-21-14	歯科・小児歯科	無
274	宮崎台新田整形外科	新田 浩史	神奈川県川崎市宮前区宮崎台2-10-2-4階	整形外科・リハビリ科・リウマチ科	無
275	水沢アット歯科	岩白 一晃	神奈川県川崎市宮前区水沢2-3-8	歯科	無
276	津田眼科クリニック	津田 玄一郎	神奈川県川崎市宮前区小台2-6-8	眼科	無
277	かわさき記念病院	福井 俊哉	神奈川県川崎市宮前区瀬見台20-1	精神科・脳神経内科	無
278	くさか整形外科クリニック	日下 達夫	神奈川県川崎市宮前区平1-1-4	整形外科・リウマチ科・リハビリテーション科	無
279	大倉消化器外科クリニック	大倉 聡	神奈川県川崎市多摩区菅仙谷4-1-5	消化器科・胃腸科・外科・肛門科	無
280	きしろメンタルクリニック	木代 眞樹	神奈川県川崎市多摩区登戸2710-6	心療内科	無
281	ことぶきクリニック	前田 壽哉	神奈川県川崎市多摩区菅仙谷4-1-5	内科・訪問診療	無
282	あいクリニック産婦人科・小児科	上野 紀子	神奈川県川崎市多摩区菅仙谷4-1-5	産婦人科・小児科・内科	無
283	たま耳鼻咽喉科	及川 貴生	神奈川県川崎市多摩区登戸1842	耳鼻咽喉科・小児耳鼻咽喉科・アレルギー科	無
284	けやき歯科	佐々木 航	神奈川県川崎市多摩区西生田3-9-27	一般歯科・小児歯科・矯正歯科・口腔外科	無
285	五十嵐レディースクリニック	五十嵐 豪	神奈川県川崎市多摩区南生田4-6-6	婦人科・産科	無
286	原島歯科クリニック	原島 大	神奈川県川崎市多摩区菅5-10-25	歯科	無
287	さわやか歯科医院	白川 和久	神奈川県川崎市多摩区南生田4-20-5	歯科	無
288	須田メディカルクリニック	須田 直史	神奈川県川崎市多摩区南生田4-20-2	内科・消化器内科・大腸肛門外科	無
289	ながやま歯科クリニック	長山 誠樹	神奈川県川崎市多摩区菅仙谷4-1-5	歯科	無
290	はまだ歯科クリニック	濱田 具之	神奈川県川崎市多摩区菅2-9-5	歯科	無
291	公文内科クリニック	公文 大輔	神奈川県川崎市多摩区登戸1792-2	内科	無
292	登戸プライマリケアクリニック	赤川 直之	神奈川県川崎市多摩区登戸1856-10	内科・血液内科	無
293	中野島くろかわ眼科	黒川 克雄	神奈川県多摩区中野島3-14-37-102	眼科	無
294	おくやま歯科	奥山 雅之	神奈川県川崎市多摩区長尾5-22-17	歯科・小児歯科	無
295	渡辺小児科医院	渡辺 明子	神奈川県川崎市多摩区栗谷3-1-1-207	小児科・アレルギー科	無
296	向ヶ丘胃腸・肛門クリニック	櫻井 丈	神奈川県川崎市多摩区登戸2662-1	消化器内科・肛門科	無
297	土屋医院	土屋 広明	神奈川県川崎市多摩区南生田1-12-2	内科・胃腸科・循環器科・小児科・外科	無
298	MOMODENTAL CLINIC	柴田 桃子	神奈川県川崎市多摩区登戸1883-1	歯科・小児歯科・矯正歯科・歯科口腔外科	無
299	TOSHIデンタルクリニック	池谷 俊和	神奈川県川崎市多摩区東生田1-5-11	一般歯科・小児歯科・矯正歯科・訪問診療	無
300	宿河原津田眼科クリニック	中村 亜希子	神奈川県川崎市多摩区宿河原3-12-7	眼科	無
301	多摩向ヶ丘腎クリニック	壽 智香	神奈川県川崎市多摩区登戸1780	人工透析内科	無
302	ともこ皮ふ科	今井 知子	神奈川県川崎市多摩区菅仙谷4-1-5	皮膚科	無
303	大串仁愛整形外科	西本 雄飛	神奈川県川崎市多摩区宿河原2-30-4	整形外科・リハビリテーション科	無
304	多摩ファミリークリニック	大橋 博樹	神奈川県川崎市多摩区登戸新町337	内科・小児科・外科	無
305	向ヶ丘メンタルクリニック	柏田 勉	神奈川県川崎市多摩区登戸2663	診療内科・精神科	無
306	たまこどもクリニック	野矢 淳子	神奈川県川崎市多摩区登戸2948-6	小児科	無
307	さかき歯科クリニック	榑 邦弥	神奈川県川崎市多摩区宿河原1-20-17	一般歯科・小児歯科・矯正歯科・口腔外科	無
308	中野島たきぐち耳鼻咽喉科	滝口 修平	神奈川県川崎市多摩区中野島3-13-8中野島駅前	耳鼻咽喉科・小児耳鼻咽喉科・アレルギー科	無
309	椿クリニック	野中 勇志	神奈川県川崎市高津区下作延2-4-6	内科・消化器内科・外科・緩和ケア内科	無
310	やぐち耳鼻咽喉科クリニック	谷口 雄一郎	神奈川県川崎市高津区溝口4-1-17	耳鼻咽喉科・アレルギー科	無
311	メディクスクリニック溝の口	南 陸彦	神奈川県川崎市高津区下作延5-11-12	訪問診療・内科・呼吸器科・アレルギー科・消化器科	無
312	田中クリニック	田中 柳水	神奈川県川崎市高津区東野川2-36-5	脳神経外科・内科整形外科・リハビリテーション科	無
313	田園二子クリニック	高崎 啓孝	神奈川県川崎市高津区溝口2-16-5	訪問診療	無
314	そめや内科クリニック	染谷 貴志	神奈川県川崎市高津区末長1-45-1	内科・消化器科・呼吸器科・循環器内科・在宅診療	無
315	新城・新作こどもクリニック	池上 英	神奈川県川崎市高津区新作1-12-6-2階	小児科・小児皮膚科・アレルギー科	無
316	武井クリニック	武井 裕	神奈川県川崎市高津区下作延2-7-26-101	内科・循環器科・外科・心臓血管外科	無
317	山本整形外科医院	山本 茂樹	神奈川県川崎市高津区1-8-20	整形外科・リウマチ科	無
318	ゆめこどもクリニック	林 毅陸	神奈川県川崎市高津区東野川2-36-4	小児科	無
319	梶ヶ谷クリニック	羽生 健	神奈川県川崎市高津区末長1-23-17	内科 肛門科	無
320	はなみずき歯科	福嶋 康二	神奈川県川崎市麻生区王禅寺西4-6-8	産婦人科・婦人科	無
321	こにし・もりざね眼科	小西 美奈子	神奈川県川崎市麻生区上麻生1-3-2 7F	消化器内科・内視鏡内科・胃腸内科	無
322	永瀬歯科医院	永瀬 あゆみ	神奈川県川崎市麻生区上麻生5-39-12-206	内科・腎臓内科・人工透析内科	無

323	にもり内科クリニック	二森 浩行	神奈川県川崎市麻生区上麻生6-29-36	口腔外科・一般歯科・小児歯科	無
324	柿生めぐみ歯科	山口 幸恵	神奈川県川崎市麻生区上麻生6-9-14 1F	内科・糖尿病内科	無
325	五力田歯科診療所	中村 ミゲル	神奈川県川崎市麻生区五力田429-1	一般歯科・歯科口腔外科・小児歯科・矯正歯科	無
326	百合ヶ丘デンタルクリニック	佐藤 光洋	神奈川県川崎市麻生区高石1-22-15	内科・消化器内科・糖尿病内科	無
327	大山歯科医院	大山 雅巳	神奈川県川崎市麻生区万福寺1-1-1-2F	心療内科・内科	無
328	さくらクリニック	岡村 弘次郎	神奈川県川崎市麻生区万福寺3-2-1	脳神経外科・心臓血管外科	無
329	新百合山手アクザワ歯科医院	阿久澤 信人	神奈川県川崎市麻生区万福寺6-7 2F	一般歯科・歯周病専門医・歯内療法専門医	無
330	にこにこ歯科・小児歯科	小林 久乃	神奈川県川崎市高津区堀ヶ谷3-7-50 1F	内科・小児科・皮膚科・婦人科泌尿器科・耳鼻科	無
331	オーキッドJOYデンタルクリニック	田中 翔	神奈川県川崎市高津区北見方2-16-1 3F	整形外科	無
332	溝の口胃腸科・内科クリニック	野崎 雄一	神奈川県川崎市高津区坂戸1-6-20 1F	一般歯科・矯正歯科・訪問診療	無
333	溝ノ口しらはえメンタルクリニック	望月 航	神奈川県川崎市高津区久本3-2-3	内科・消化器内科	無
334	安藤整形外科	加藤 篤史	神奈川県川崎市高津区溝口1-5-2	耳鼻咽喉科・内科・皮膚科・美容皮膚科・小児科・形成外科	無
335	久地診療所	喜瀬 守人	神奈川県川崎市高津区久地4-19-8	内科・小児科	無
336	三輪内科おなかクリニック	三輪 純	神奈川県川崎市高津区溝口5-24-8 2F	内科・循環器科	無
337	にし医院	伊藤 園子	神奈川県川崎市高津区上作延151-4	人工透析内科	無
338	プレステケア高津	小林 隆司	神奈川県川崎市高津区二子5-2-1 3F	皮膚科	無
339	生田駅前歯科クリニック	大西 淳	神奈川県川崎市多摩区生田7-9-3 1F	歯科・小児歯科・歯科口腔外科・矯正歯科	無
340	ささき腎泌尿器クリニック	佐々木 秀郎	神奈川県川崎市多摩区2566-1-301	婦人科	無
341	生田病院	岡田 昇	神奈川県川崎市多摩区生田5-24-1	眼科	無
342	小野歯科	小野 正道	神奈川県川崎市多摩区生田7-11-8	眼科	無
343	中込内科クリニック	中込 健郎	神奈川県川崎市多摩区生田7-2-13 2F	呼吸器内科・循環器内科・内科	無
344	船井歯科医院	船井 弥恵子	神奈川県川崎市多摩区宿河原3-5-1	歯科・矯正歯科・小児歯科・歯科口腔外科	無
345	かじもと整形外科	梶本 陽司	神奈川県川崎市多摩区宿河原4-28-8 1F	一般内科・消化器内科・肝臓・胃腸内科・内視鏡内科・糖尿病代謝内科・アレルギー科	無
346	山手歯科医院	小笠原 聡	神奈川県川崎市多摩区菅2-2-8 3F	内科・循環器科・胃腸科・呼吸器科	無
347	稲田堤メディカルクリニック	安彦 篤	神奈川県川崎市多摩区菅2-15-5	内科・糖尿病内科	無
348	きむら歯科クリニック	木村 正人	神奈川県川崎市多摩区堰3-7-1	一般歯科・小児歯科・矯正歯科	無
349	たけもとレディースクリニック	竹本 由美	神奈川県川崎市多摩区登戸2566-1 3F	産婦人科	無
350	近藤歯科	近藤 猛	神奈川県川崎市多摩区登戸2043 3F	一般歯科・予防歯科・矯正歯科	無
351	向ヶ丘遊園整形外科リウマチ科	村上 恭平	神奈川県川崎市多摩区登戸2052 3F	整形外科・リウマチ科・リハビリテーション科	無
352	あんどろ眼科向ヶ丘遊園クリニック	安藤 一郎	神奈川県川崎市多摩区登戸2130-201	眼科	無
353	のぼりと皮膚科	根本 威志	神奈川県川崎市多摩区登戸2427-5 2F	皮膚科	無
354	登戸なかに消化器・糖尿病内科	中谷 行宏	神奈川県川崎市多摩区登戸2565-1 2F	消化器内科・内視鏡内科・内科・糖尿病内科	無
355	登戸こども＆おとな歯科	青柳 潔	神奈川県川崎市多摩区登戸3375-1-2-B	一般歯科・小児歯科・予防歯科	無
356	クラ矯正歯科クリニック	蔵 真由美	神奈川県川崎市多摩区登戸新町101	歯科	無
357	中村医院	中村 全	神奈川県川崎市多摩区登戸新町358-1	内科・消化器内科	無
358	クローバー歯科クリニック	原 浩一郎	神奈川県川崎市多摩区登戸新町408-1 2F	歯科	無
359	なかむらこどもクリニック	中村 俊紀	神奈川県川崎市多摩区登戸2428-401	歯科	無
360	向ヶ丘整形外科	山本 穰	神奈川県川崎市宮前区大蔵1-23-7	整形外科・リウマチ科・リハビリテーション科	無
361	はなここども歯科クリニック	西野 華子	神奈川県川崎市宮前区大蔵1-4-13	一般歯科・矯正歯科・小児歯科	無
362	くりう内科クリニック	栗生 和幸	神奈川県川崎市宮前区神木2-2-1-A2	内科・呼吸器内科・循環器内科・アレルギー科	無
363	山口整形外科	山口 祐一郎	神奈川県川崎市宮前区鷺沼1-18-10 4F	整形外科・リハビリテーション科	無
364	こにしクリニック	小西 一男	神奈川県川崎市宮前区鷺沼1-3-13 1F	内科・消化器内科	無
365	原クリニック	原 俊雄	神奈川県川崎市宮前区鷺沼4-10-5	内科・胃腸内科・循環器内科	無
366	スガオデンタルクリニック	岡本 聡太	神奈川県川崎市宮前区菅生2-16-1 1F	歯科	無
367	宮崎台クリニック	泉 正紀	神奈川県川崎市宮前区宮崎3-14-23	歯科	無
368	クリニックのびのびキッズピア	山本 弘子	神奈川県川崎市宮前区宮前平2-15-3-201	眼科	無
369	ゆりかごクリニック	荒井 健利	神奈川県川崎市宮前区菅生1-2-20-103	内科	無
370	もちづき泌尿器科クリニック	望月 康平	神奈川県川崎市麻生区上麻生5-40-1 2F	泌尿器科	無
371	しんゆり脳神経外科クリニック	竹本 安範	神奈川県川崎市麻生区上麻生4-35-5	脳神経外科・脳神経内科	無
372	みやもと訪問クリニック	宮本 謙一	神奈川県川崎市多摩区菅北浦2-17-15-3F	内科・呼吸器内科・緩和ケア内科	無
373	稲田堤ひふ科クリニック	関東 裕美	神奈川県川崎市多摩区菅稲田堤1-17-28-102	皮膚科・アレルギー科・循環器内科	無
374	まひるデンタルクリニック	中山 乾	神奈川県川崎市多摩区生田3-3-7	歯科・小児歯科・歯科口腔外科・審美歯科	無
375	高津心音メンタルクリニック	宮本 浩司	神奈川県川崎市高津区溝口4-6-17-2F	心療内科・精神科	無
376	二子新地ひかりこどもクリニック	久保田 亘	神奈川県川崎市高津区諏訪1-3-15	小児科・アレルギー科・皮膚科	無

377	鷺沼人工腎臓石川クリニック	石川 裕泰	神奈川県川崎市宮前区鷺沼1-10-3	透析・腎臓内科	無
378	森島小児科内科クリニック	森島 昭	神奈川県川崎市宮前区東有馬3-15-10	小児科・内科	無
379	東横恵愛病院	小山 雄史	神奈川県川崎市宮前区有馬4-17-23	精神科・心療内科・内科	無
380	宮前平いわなみ眼科	岩波 将輝	神奈川県川崎市宮前区土橋7-1-3-2F	眼科	無
381	さぎぬま一丁目クリニック	堀内 一哉	神奈川県川崎市宮前区鷺沼1-24-4-1F	内科・呼吸器内科・アレルギー科・訪問診療	無
382	あさおスポーツ・整形外科クリニック	望月 雄大	神奈川県川崎市麻生区金程1-34-10	整形外科・リウマチ科・リハビリテーション科	無
383	すばる診療所	堀 秀之	神奈川県川崎市多摩区登戸598-2	小児在宅診療	無
384	えがおの森こどもアレルギークリニック	樺島 重憲	神奈川県川崎市高津区溝口3-7-11	小児科・アレルギー科	無
385	溝の口おかもと糖尿病内科	岡本 芳久	神奈川県川崎市高津区溝口2-14-31	糖尿病内科・脂質代謝内科・内分泌内科・老年内科	無
386	いろどりレディースクリニック宮前平	町田 綾乃	神奈川県川崎市宮前区小台2-5-1	婦人科・産科	無
387	川崎駅東口内科クリニック・アレルギー科・小児科	東 康晴	神奈川県川崎市川崎区駅前本町10-1	内科・アレルギー科・小児科	無
388	福住医院	福住 亮雄	神奈川県川崎市高津区末長3-12-3	脳神経外科・整形外科・外科・内科・胃腸科・泌尿器科	無
389	木暮クリニック	木暮 悦子	神奈川県川崎市高津区下作延2-4-3	胃腸内科・消化器内科・内科	無
390	千年ファミリークリニック	林 ゆき子	神奈川県川崎市高津区千年637-4	内科・小児科・皮膚科	無
391	Kークリニック	河上 哲	神奈川県川崎市宮前区宮前平2-1-6	泌尿器科	無
392	clinic WIZのぼりと・ゆうえん小児科	加久 翔太郎	神奈川県川崎市多摩区登戸1927-1	小児科・小児救急科・新生児内科・アレルギー科・皮膚科	無
393	訪問 Dental office クリーンケア	根津 和雄	神奈川県川崎市麻生区百合丘3-24-16	歯科・訪問歯科	無
394	梅の在宅クリニック	梅澤 謙一	神奈川県川崎市麻生区黒川86	内科・訪問診療	無
395	川崎麻生クリニック	長谷川 智彦	神奈川県川崎市麻生区下麻生3-21-5 1F2号室	内科・老年内科	無
396	春待坂ハートクリニック	一木 美英	神奈川県川崎市宮前区鷺沼1-18-10	内科・循環器内科	無
397	ゆきぼしクリニック	竹本 周二	神奈川県川崎市多摩区登戸2088	産婦人科	無
398	本郷台整形外科クリニック	星 忠成	神奈川県川崎市多摩区登戸2777	在宅診療・整形外科・リハビリテーション	無
399	アグリホームクリニック川崎	北嶋 政彦	神奈川県川崎市高津区溝口2-14-6	内科・外科・精神科・訪問診療	無
400	たま内科・循環器内科	小向 昌枝	神奈川県川崎市麻生区上麻生3-1-1	内科・循環器	無
401	稲田堤ふくまるハートクリニック	福田 正	神奈川県川崎市多摩区菅3-2-3	循環器内科・内科・呼吸器内科・糖尿病内科	無
402	しんゆりこどもアレルギークリニック	田中 裕	神奈川県川崎市麻生区上麻生3-1-1	小児科・アレルギー科	無
403	新百合ヶ丘龍クリニック	龍 祥之助	神奈川県川崎市麻生区古沢7	内科・循環器内科	無
404	キャップスクリニック新百合ヶ丘	佐藤 公則	神奈川県川崎市麻生区上麻生1-19	小児科	無
405	みきレディースクリニック	有川 美樹子	神奈川県川崎市高津区溝口2-10-2-2F	産婦人科	無
406	スマイル歯科はるひ野クリニック	中村 昇	神奈川県川崎市麻生区黒川778-1	歯科・小児歯科・矯正歯科・歯科口腔外科	無
407	田園都市クリニック	横田 雅史	神奈川県川崎市宮前区鷺沼1-22-7	一般内科・糖尿病内科・呼吸器内科・睡眠外来	無
408	ゆり腎泌尿器クリニック	工藤 浩也	神奈川県川崎市麻生区百合丘1-1-1	泌尿器科	無
409	百合ヶ丘つだ内科心臓不整脈クリニック	津田 泰任	神奈川県川崎市麻生区百合丘1-1-1	内科・循環器科・糖尿病科	無
410	くろかわ内科クリニック	大内 崇弘	神奈川県川崎市麻生区南黒川1-7	内科・脳神経内科	無
411	新ゆり山手通りこどもクリニック	東芝 直樹	神奈川県川崎市麻生区万福寺6-7-2	小児科	無
412	あかちゃんからのこどもクリニック宮前平	高橋 英里佳	神奈川県川崎市宮前区馬絹1-1-41	小児科・新生児内科	無

令和7年3月31日現在 登録医療機関数 412件

(様式例第15) 地域医療従事者の資質の向上を図るための研修を行わせる能力を有することの証明

1 研修の内容

令和6年度 【地域医療従事者対象研修】 実施回数・・・・・・ 29回 参加者数・・・・・・ 1,193人 “令和6年度 研修開催記録”の通り
--

2 研修の実績

(1) 地域の医療従事者への実施回数	29回
(2) (1) の合計研修者数	1,193人

(注) 1 研修には、当該病院以外の地域の医療従事者が含まれるものを記入すること。

(注) 2 (2) には、前年度の研修生の実数を記入すること。

3 研修の体制

- ア 研修プログラムの有無 ☒ 有・無
 イ 研修委員会設置の有無 ☒ 有・無
 ウ 研修指導者

研修指導者氏名	職 種	診療科	役 職 等	臨床経験数	特 記 事 項
笹沼 仁一	医 師	脳神経外科	院 長	37年	
廣石 和正	医 師	消化器内科	副院長	36年	教育責任者
田辺 義明	医 師	外科	副院長	35年	緩和ケア研修会責任者
齋藤 泉	医 師	整形外科	副院長	26年	
田島 博人	医 師	産婦人科	医局長	27年	
井廻 道夫	医 師	消化器・肝臓病 研究所	所長	52年	プログラム責任者
先崎 千恵子	看護師	看護部	看護部長	41年	
井福 ひとみ	看護師	看護部	副看護部長	36年	
馬場 正規	臨床検査技師	臨床検査科	科 長	34年	
村上 陽子	診療放射線技師	診療放射線科	科長補佐	25年	
関塚 大	薬剤師	薬剤科	科 長	23年	
松本 恭徳	理学療法士	リハビリテーション科	科 長	25年	

(注) 教育責任者については、特記事項欄にその旨を記載すること。

令和6年度4月～令和7年3月 地域の医療従事者を対象とした研修

R6年度 新百合ヶ丘総合病

	開催日	名称	座長/講師(敬称略、病院名なし=当院医師)	内容	会場 (開催形式)	参加者数	主催
						院内	
1	4月22日	新百合ヶ丘総合病院 第二回脳神経内科 病診連携勉強会	脳神経内科 眞木 二葉	脳神経疾患に対する病院ごとの役割	ハイブリット	来院 6 ZOOM 15	主催
2	5月30日	新百合ヶ丘総合病院 第一回腎臓内科・透析内科 病診連携勉強会	腎臓内科・透析内科 篠崎 倫哉	性腎臓病治療における病診連携の重要性 ～早期発見から末期腎不全まで～	ハイブリット	来院 12 ZOOM 14	主催
3	6月3日	Brain-Heart Web Seminar	①演者:循環器内科 高橋 良英 ②座長:脳神経外科 藤本 道生	①最新の心房細動マネジメント～DOAC、アブレーション、左心耳閉鎖をどのように使い分けるか～ ②脳卒中再発予防の為に治療選択について～WATCHMANの適応～	ZOOM	30	—
4	6月27日	新百合ヶ丘総合病院 第一回糖尿病・内分泌代謝内科 病診連携勉強会	糖尿病・内分泌代謝内科 佐倉 宏	大きく変わった糖尿病と肥満症の治療 ～当院との医療連携を含めて～	ハイブリット	来院 3 ZOOM 6	主催
5	7月4日	新百合ヶ丘総合病院 産婦人科 病診連携勉強会	産婦人科 田島 博人 新田 剛先生(東京理科大学教授)	免疫学の基礎からみた新型コロナ騒動の総括	ハイブリット	来場 35 ZOOM 155	主催
6	7月5日	地域で診る循環器WEBセミナー	循環器内科 高橋 良英	心房細動患者の診療で困らない為に	WEB	30	—
7	7月8日	増加する心臓病について考える会	循環器内科 工藤 侃	大動脈弁狭窄症の発見と診断 ～抗凝固療法の話を含めて～	ZOOM	30	—
8	7月26日	救急隊勉強会	脳神経外科 藤本 道生	「脳卒中に対する脳血管内治療」	ZOOM	デバイス数 86	主催
9	7月29日	わが街の健康寿命を考える	循環器内科 櫻井 馨	医療におけるリスクを低減するために	来場	20	—
10	8月2日	救急隊勉強会	脳神経外科 藤本 道生	「脳卒中に対する脳血管内治療」	ZOOM	デバイス数 62	主催
11	8月29日	新百合ヶ丘総合病院 第一回 循環器内科 病診連携勉強会	循環器内科 高橋 良英	病診連携を活用した心房細動患者の管理	ハイブリット	来場 8 ZOOM 22	主催
12	9月13日	不整脈診療Up To Date ～抗凝固療法の出血マネジメント～	循環器内科 高橋 良英	これからの心房細動管理	ZOOM	40	—
13	9月27日	新百合ヶ丘総合病院 第三回 消化器内科 病診連携勉強会	消化器内科 土肥 弘義	胆道・膵臓疾患の診断と治療 ～胆膵内視鏡診療を中心に～	ハイブリット	来場 6 ZOOM 19	主催
14	10月9日	脳疾患連携 Webセミナー in Kawasaki	脳神経外科 寺西 功補	抗血栓薬の適切投与:理想と現実 ～血管内治療医の立場から～	ZOOM	20	—

15	10月24日	新百合ヶ丘総合病院 第二回 血液内科 病診連携勉強会	血液内科 田内 哲三	貧血患者の診かた ～どんな患者を紹介すべきか？～	ハイブリット	来場 8 ZOOM 40	主催
16	11月19日	救急隊勉強会	循環器内科 秋元 耕	「不整脈診療に関して」	ZOOM	デバイス数 77	主催
17	11月15日	腎臓病の最新知見と地域連携	腎臓内科・透析内科 濱野 直人	CKD診療における地域連携の重要性～エンバゲリフロジンの役割と課題を交えて～	ZOOM	15	—
18	11月20日	救急隊勉強会	循環器内科 秋元 耕	「不整脈診療に関して」	ZOOM	デバイス数 59	主催
19	11月27日	クローン病が分かる！IBD臨床セミナー	消化器内科 鹿野島 建二	IBD診療の検査・診断・治療の最前線	ZOOM	20	—
20	11月28日	新百合ヶ丘総合病院 第一回 脳神経外科 病診連携勉強会	脳神経外科 藤本 道生	地域と連携する脳卒中診療： 最新の治療戦略と医療連携の重要性	ハイブリット	来場 12 ZOOM 26	主催
21	12月12日	整形外科ネットワークの会	整形外科 藤澤 隆弘	スポーツ整形外科診療の実際：神経障害性疼痛の診療	ハイブリット	(不明)	—
22	12月19日	新百合ヶ丘総合病院 第一回 膠原病リウマチ内科 病診連携勉強会	膠原病リウマチ内科 荻原 秀樹	関節リウマチは早期診断早期治療 ～どのような症状のとき、関節リウマチを疑うか～	ハイブリット	来場 4 ZOOM 32	主催
23	1月10日 公開	動画による健康講座(当院HP掲載)	がん化学療法看護認定看護師 有安 晴美 看護師	化学療法の副作用～しびれについて～	動画配信	再生回数 627回 (3月末現在・一般の方を含む)	当院HP 掲載
24	1月30日	新百合ヶ丘総合病院 第二回 腎臓内科・透析内科 病診連携勉強会	腎臓内科・透析内科 松井 勝臣	CKD診療 up date ～kidney health の維持を目指して～	ハイブリット	来場 12 ZOOM 36	主催
25	2月18日	救急隊勉強会	救急科 中野 貴明	症例検討会	ZOOM	デバイス数 47	主催
26	2月25日	救急隊勉強会	救急科 中野 貴明	症例検討会	ZOOM	デバイス数 64	主催
27	2月27日	新百合ヶ丘総合病院 第二回 循環器内科 病診連携勉強会	循環器内科 櫻井 馨 症例検討会座長：高橋 良英	低侵襲PCI(経皮的冠動脈インターベンション)について	ハイブリット	来場 7 ZOOM 35	主催
28	3月12日	これからのコロナ治療について考える会	救急センター長 伊藤 敏孝	新型コロナ治療の最前線	ハイブリット	来場 11 Web 3	—
29	3月27日	新百合ヶ丘総合病院 第二回 糖尿病・内分泌代謝内科 病診連携勉強会	糖尿病・内分泌代謝内科 佐倉 宏	最新の糖尿病・内分泌代謝疾患の治療 ～この1年間に紹介いただいた患者の診療～	ハイブリット	来場 3 ZOOM 35	主催

医療従事者参加者数 1,193名
※動画視聴者数を除く
1デバイス=1名とカウント

4 研修実施のための施設及び設備の概要

施設名	床面積	設備概要
STRホール	340.2㎡	(主な設備) 天井備付プロジェクター×3、マイク×4、音響装置、録画装置×1ほか
研修室	66.7㎡	(主な設備) 電子カルテ用PC×2、プロジェクター×2ほか

(様式例第16) 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の管理方法

管理責任者氏名	病院長 笹沼 仁一		
管理担当者氏名	事務長 櫻井 智明 広報課 島崎 美津保	IT医療情報課 千葉 聖矢 地域連携課 宮島 真知子	医事課 福島 一

		保管場所	分類方法
診療に関する諸記録 病院日誌、各科診療日誌、処方せん、手術記録、看護記録、検査所見記録、エックス線写真、紹介状、退院した患者に係る入院期間中の診療経過の要約		IT医療情報課	各部門システムに保存されている情報も電子カルテに接続しているため、電子カルテから確認することができる。 電子カルテは1患者1IDで管理。 診断名はICD-10 手術式はKコード
病院の管理及び運営に関する諸記録	共同利用の実績	地域連携課	
	救急医療の提供の実績	医事課	
	地域の医療従事者の資質の向上を図るための研修の実績	広報課	
	閲覧実績	医事課	
	紹介患者に対する医療提供及び他の病院又は診療所に対する患者紹介の実績の数を明らかにする帳簿	地域連携課	

(注) 「診療に関する諸記録」欄には、個々の記録について記入する必要はなく、全体としての管理方法の概略を記入すること。

(様式例第17) 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法に関する書類

閲覧責任者氏名	病院長 笹沼 仁一
閲覧担当者氏名	医事課 福島 一
閲覧の求めに応じる場所	応接室（1F）
閲覧の手続の概要 閲覧を希望する者は、「個人情報に関する開示請求書」に必要事項を記載し、申出るものとする。 そのほか必要な事項は、別紙“診療情報開示規程”による。	

前年度の総閲覧件数		0件
閲覧者別	医師	0件
	歯科医師	0件
	地方公共団体	0件
	その他	0件

診療情報開示規程

目 次

1. 第 1 条(目的)	3
2. 第 2 条(診療情報の提供と開示)	3
3. 第 3 条(提供および開示する診療情報の範囲)	3
4. 第 4 条(診療情報を提供および開示する対象者)	3
5. 第 5 条(診療情報の開示の方法等)	4
6. 第 6 条(本人の確認)	5
7. 第 7 条(代理人等の確認)	5
8. 第 8 条(文書等による開示における費用負担)	5
9. 第 9 条(訂正・追加・削除請求、利用停止等請求)	5
10. 第 10 条(利用目的の変更通知、利用目的変更(追加)諾否通知)	5
11. 第 11 条(その他)	6
附 則	6
別添 1 個人情報開示の手続きについて	7
様式: 個人情報に関する開示請求書(様式 2 次-II015-1)	8
様式: 個人情報に関する開示請求書(様式 2 次-II015-2)	9
様式: 個人情報に関する開示請求への回答書(様式 2 次-II015-3)	10
様式: 個人情報に関する開示請求への回答書(様式 2 次-II015-4)	11
様式: 個人情報に関する訂正・追加・削除請求書(様式 2 次-II015-5)	12
様式: 訂正・追加・削除請求回答書(諾)(様式 2 次-II015-6)	13
様式: 訂正・追加・削除請求回答書(否)(様式 2 次-II015-7)	14
様式: 個人情報に関する利用停止等請求書(様式 2 次-II015-8)	15
様式: 利用停止等請求回答書(諾)(様式 2 次-II015-9)	16
様式: 利用停止等請求回答書(否)(様式 2 次-II015-10)	17
様式: 利用目的の変更通知(様式 2 次-II015-11)	18
様式: 個人情報の利用目的変更(追加)諾否通知書(様式 2 次-II015-12)	19

診 療 情 報 開 示 規 程

(目的)

第 1 条 診療情報の提供および開示は、医療提供者の重要な責務である。診療情報を積極的に患者に提供し、医療提供者と患者とが診療情報を共有することによって、両者の良好な関係を築き、より質の高い開かれた医療を目指すことを本規定の目的とする。

(診療情報の提供と開示)

第 2 条 診療情報の提供とは、診療の経過において、診療記録・検査記録等を提示するなどして、患者に説明することをいう。診療情報の提供は、臨床の現場において医師と患者の信頼関係において行われるものである。
診療情報の開示とは、患者本人または代理人等からの申請に基づいて、診療情報を閲覧あるいは謄写させることをいう。

(提供および開示する診療情報の範囲)

第 3 条 提供する診療情報の範囲については、診療記録（医師の記載部分）、看護記録、処方箋、検査記録、検査結果報告書及び画像診断用写真等、患者の診療を目的として医療従事者が作成した記録（以下「診療諸記録」という）とする。ただし、他の医療機関の医師からの紹介状等、第三者が作成した、又は第三者から得た情報及び診療に伴う教育・研究に関する情報については、提供あるいは開示する診療情報の範囲に含まないものとする。

(診療情報を提供および開示する対象者)

第 4 条 診療情報の提供および開示は、患者本人からの申請に基づいて、患者本人への提供あるいは開示を原則とする。ただし、次の場合は患者本人であっても提供あるいは開示しないことがある。

- (1) 患者が合理的判断ができない状態にある場合
- (2) 患者への診療情報の提供が、当該医療機関の医療従事者を除く第三者の不利益になると考えられる場合
- (3) 医学的見地から診療情報を提供あるいは開示することが患者の不利益になる

と考えられる場合

- (4) 前三号のほか、診療情報の提供あるいは開示を不相当とする相当の事由が存する場合

(診療情報の開示の方法等)

第5条 文書等による開示の手続は次のとおりとする。(別添1参照)

- (1) 閲覧又は写しの交付により診療情報の開示を受けようとする者は、個人情報に関する開示請求書(様式2次-II015-1,様式2次-II015-2)により、病院長に提出するものとする。この場合において、患者本人からの申込みのときは患者本人であることを証明するものの写し、患者本人以外からの申込みのときは自らを証明するものの写しのほかに、患者本人との関係を証明するもの(戸籍謄本、健康保険被保険者証等)の写しを添付しなければならない。
- (2) 病院長は、前項の個人情報に関する開示請求書の提出があった場合は、診療情報開示責任者(個人情報保護統括管理責任者)に開示についての検討を命じ、主治医(主治医が不在の場合は関係診療科の医師)と協議の上、対象となる診療情報の写しを準備し、前条に規定する開示しない診療情報が含まれていないかを点検し、必要な措置を講じた上で、申込日の翌日から起算して14日以内に開示の可否について決定し、個人情報に関する開示請求への回答書(様式2次-II015-3、様式2次-II015-4)により、申込者に回答するものとする。
- (3) 対象となる診療情報において、開示の可否、部分開示における診療情報の開示範囲等について疑義が生じたときは、病院長は、個人情報保護委員会の審議結果を踏まえて、開示に係る決定を行うものとする。この場合において、申込者に連絡の上、開示の可否の決定日を延長(原則として、申込日の翌日から起算して60日以内を期限として延長)することができる。
- (4) 前各号の受付及び診療情報の開示は、医事課又は開示、事務担当において行う。
- (5) 院長は、必要に応じて、前号に規定する開示において、主治医(主治医が不在の場合は関係診療科の医師)を立ち合わせることができる。

(本人の確認)

第 6 条 開示の場合は下記等により本人であることを確認する。

- (1) 運転免許証
- (2) 住民票の写し
- (3) 各種保険の被保険者証
- (4) 年金手帳
- (5) その他

(代理人等の確認)

第 7 条 開示が代理人等の場合は、本人からの「代理人確認書」及びその代理人であることを確認する。 ※「本人確認」の内容と同様。

(文書等による開示における費用負担)

第 8 条 文書等による開示における手数料等の費用負担は、次のとおりとする。

- (1) 開示に関わる手数料は、5,000 円（消費税込み）とする。
- (2) 資料の閲覧のみの場合、5,000 円（消費税込み）とする。
- (3) 写しの交付については、1 枚 20 円（消費税込み）とする。
- (4) 画像診断用フィルム等のコピーは、1 枚 500 円（消費税込み）とする。
- (5) その他、実費相当額。
- (6) 費用の支払いは開示時に受領する。

(訂正・追加・削除請求、利用停止等請求回答)

第 9 条 個人情報に関する訂正・追加・削除請求に関しては様式 2 次-II015-5、利用停止等請求に関しては様式 2 次-II015-8 を用い、院長、診療開示責任者、担当診療科長、主治医の承認を得なければならない。請求の可否については、様式 2 次-II015-6、様式 2 次-II015-7、様式 2 次-II015-9、様式 2 次-II015-10 を用いて申込者に回答するものとする。

(利用目的の変更通知・利用目的の変更(追加)承諾通知)

第 10 条 利用目的の変更通知に関しては、様式 2 次-II015-11 を用いて行う。利用目的の変更(追加)承諾通知に関しては、様式 2 次-II015-12 を用いて行う。

(その他)

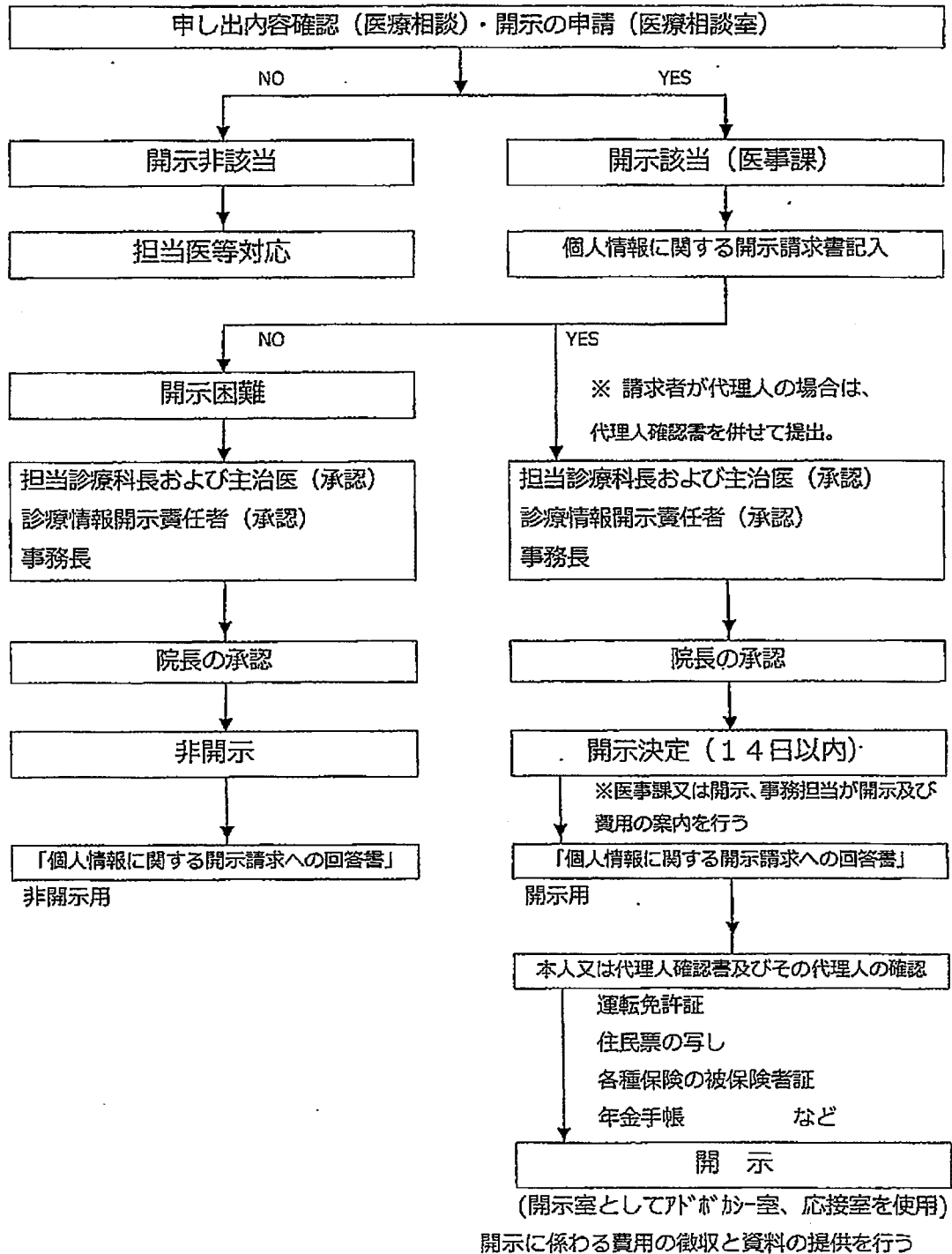
第 11 条 この規程に定めるもののほか必要な事項は、診療情報開示責任者が別に定める。

尚、介護等記録の開示を行う場合、医療法人社団新百合ヶ丘総合病院の各事業所はこの規程を遵守し様式を準用し行うものとする。

附 則(改正 0) この規程は、平成 24 年 8 月 1 日から施行する。

別添 1 「個人情報開示の手続きについて」

開示申請までの判断基準（文書、電話等による申し出を含む）



個人情報に関する開示請求書

年 月 日

医療法人社団 三成会

新百合ヶ丘総合病院

院長 笹沼 仁一 殿

私は貴院が保有する下記の個人情報の開示を請求いたします。

開示を希望する 患者氏名等	フリガナ 患者氏名	
	ID 番号	
	住 所	
	生年月日	
開示を希望する項目内容 (複数選択可)		診療日・部位等
	1 診療録	
	2 診療録の一部	
	3 検査記録・検査成績表	
	4 エックス線写真	
	5 看護記録	
	6	
	7	

患 者 氏 名 ⑩
(自署) ID 番号
住 所
電話番号

※ 請求者が代理人の場合は、「代理人確認書」を併せて提出して下さい

※ 請求者が患者本人である場合は、請求者欄の住所、電話番号は記入する必要がありません

承認				
理事長	院 長	診療情報 開示責任者	科 長	主治医

受 付	開示実施	費用徴収

(様式例第18) 委員会の開催の実績

委員会の開催回数	4回	地域医療支援病院指定準備に係る協議
委員会における議論の概要		
令和6年度 第1回運営委員会 令和6年6月17日開催 第2回運営委員会 令和6年9月30日開催 第3回運営委員会 令和6年12月16日開催 第4回運営委員会 令和7年3月17日開催 ※議事録別添		

(注) 委員会の開催回数及び議論の概要については、前年度のものを記載すること。

令和6年度 第1回 地域医療支援病院運営委員会 議事録

開催日時:令和6年6月17日(月)午後1時00分~同日午後1時30分

開催場所:新百合ヶ丘総合病院A棟3階研修室

出席者:佐野順子委員長(麻生区医師会会長)、橋本卓史副委員長(麻生区医師会副会長)、阿久澤信人副委員長(麻生区歯科医師会会長)、中村正樹委員(麻生区薬剤師会会長)、砂川康弘委員(川崎市健康福祉局保健医療政策部担当部長)、大塚吾郎委員(麻生区役所地域みまもり支援センター副所長(川崎市保健所麻生支所長))、重松純委員(麻生消防署署長)、笹沼仁一委員(新百合ヶ丘総合病院院長)

欠席:風間平吉委員(麻生区古沢町内会会長)

事務局:田辺義明副院長(地域連携担当)、先崎千恵子看護部部長、井福ひとみ看護部副部長、池田弘事務長補佐、島崎美津保広報課課長、嶋崎晃医療福祉課医療相談室主任

議題:令和5年度地域連携実績報告
その他

記

○ 池田事務局

それでは、委員の皆様方、お忙しい中お集まりいただきありがとうございます。委員会を開催するにあたりまして、川崎市健康福祉局保健医療政策部担当部長様の人事異動があり小泉様より砂川様に変更になっております。砂川様、ご挨拶を頂戴したくお願いいたします。

○ 砂川委員

保険医療政策部の砂川といいます。日頃から本市の保険、医療の分野でお世話になりありがとうございます。4月に生活保護受給者とか生活困窮者の自立支援を担当する部署から異動になりました。色々今勉強中ということもありますが、よろしくお願い申し上げます。

○ 池田事務局

ありがとうございました。なお、本日の欠席につきましては町内会会長の風間様のみとなっており委任状もいただいておりますので、予めご承知おきください。
それでは、佐野先生、よろしくお願い申し上げます。

○ 佐野委員長

令和6年度の地域医療支援病院運営委員会を始めたいと思います。では最初に、新百合ヶ丘総合病院の笹沼院長よりご挨拶をお願いいたします。

○ 笹沼委員

皆さん、お忙しい中お集まりいただきありがとうございます。昨年度1年間のまとめ

ということで、今日の資料を報告したいと思いますので、よろしくお願いいたします。また、ご案内が遅くなり申し訳ありませんが、別件で地域医療支援病院運営委員会が終わりましたら、昨年1年間の救急に関する実績報告の意見交換会を引き続き行います。もしお時間が許す場合は、ご参加いただきますと幸いです。よろしくお願いいたします。

○ 佐野委員長

ありがとうございます。では、令和5年度の実績報告を事務局にてお願いいたします。

○ 島崎事務局

それでは、広報課 島崎より実績のご報告をさせていただきます。令和5年度、まず資料の1ページ目になります。

紹介患者の数、4月から今年の3月までです、24,766件、逆紹介者の数、30,428件、紹介率が83.9パーセント、逆紹介率が103.1パーセントでした。各診療科別の紹介、逆紹介件数は右のグラフの通りでございます。

2ページ目、検査件数につきましてはご覧の通りでございます。また、登録医件数につきましては、医院が令和4年度に比べまして65件増、歯科医院は0件、合計で全体といたしましては1,010件のご登録をいただきまして、増えたのが65件でございます。

また、医院、歯科医院別でございますが、麻生区と多摩区に関しましては、ちょっとマイナスというのが目立って数字として出てしまっておりますが、こちらは、令和5年度に関しましては、他の宮前区ですとか高津区、その他の区域に新規のご登録医のお願いを重点的にしていたため、麻生区、多摩区に関しましては新規のご登録数がほとんどなかったこと、それから、減ってしまった原因のほとんどが閉院のクリニックさんということで、マイナスという数字が出てしまっております。

次のページ、次は救急搬送ですが、少し飛びまして、こちらのA3の用紙で令和5年度の当院が主催する勉強会の実績でございます。少々文字が小さくて申し訳ないのですが、合計で33件勉強会を行っております。

戻りますが、4番の救急搬送につきまして、笹沼院長よりご報告をさせていただきます。

○ 笹沼委員

報告があった最初の方からおさらいをさせていただきますと、令和5年度の紹介件数は、令和4年度に比べて月平均でも2,047から2,064と若干増えているというところで、逆紹介に関しても同じような傾向です。

地域医療支援病の要件の紹介率65パーセント、逆紹介率40パーセントの基準があり、これは満たしているということで、引き続き地域医療支援病院の運営としても問題ないということになりますので、ご承知おきください。

あと、検査件数ですが、これも今までもご説明していますように、どうしても MRI は、院内の予約もなかなか直近では取りにくいという中で、どうしても周りからの先生方の予約も取りにくいという状況になります。

あと、PET-CT に関しては、なかなか査定も厳しいという中での依頼時チェックも多少以前に比べて厳しくなっているというところはあるかもしれませんが、全体的に保険診療に関して紹介は減っているというところが現実です。

登録医に関しては、先ほどお話ししましたように、麻生区、多摩区に関しては新規の登録がなく、閉院ということでの減少でした。

救急に関して、私の方から 4 番目の報告をさせていただきます。これは、平成 30 年からの救急受入件数がありますが、要請件数、救急搬送件数、あと月平均の件数と応需率となります。昨年の令和 5 年度は 7,839 の要請件数に対して 7,469 でした。この 7,469 は、令和 4 年度の 7,337 とともに 7,000 を超えまして、今までで 1 番多い件数で応需率も 95.3 パーセントとなっております。当然 100 パーセントを目指しておりますが、病床の稼働状況、その他、初療室にも限りがあり一通り対応できる患者さんの数には制限がありますので、その中での 95.3 パーセントとなっております。

救急外来に関しては、これも同じように過去 6 年間の件数がありまして、これは多少増減している部分はあるかと思えます。やはりコロナによる影響というのがありますので、コロナが流行すると多少増えたり、落ち着いてくると少し減ることもあります。特別、何か大きな対応が難しいというような状況では今のところございません。ただ、時間外、当然時間内であれば通常の一般外来に行きますので、時間外の救急外来の全体の件数ということになっております。右側がそのグラフです。令和 4 年度、これはまたこの後、救急の意見交換会があり、重複してしまいましたが、当院の 4 月以降の救急体制は、令和 4 年度と比べて 4 月から働き方、医師の働き方改革がありますが、一応、体制としては変わらず、あるいは、初期研修医が多少増えており、専攻医も増えているという中で、日によっては令和 4 年よりも救急対応、夜間、休日の救急対応の人数が増えているのが現状です。

○ 佐野委員長

ご意見ご質問のある方はいらっしゃいますか。

この救急外来受け入れ状況と書いてある表ですが、救急外来は基本的には紹介の先生方が前もってアプローチされている感じでしょうか。それとも患者さんが単独で受診されますか。

○ 笹沼委員

基本は問い合わせ、夜間は一応電話一本入れてもらっていることがほとんど。

○ 佐野委員長

それは患者さんから、あるいはドクターから。ドクターからっていうのは別ルートでしょうか。

- 笹沼委員
救急外来でしょうか。
- 佐野委員長
はい。
- 笹沼委員
それは救急科をお願いしたいっていう時は救急外来でやります。昼間でも診療科の指定先が救急科なのか、それ以外の場合は当院で判断して、これは救急科という場合も救急科にお願いします。
- 佐野委員長
頭を打った。手も骨折かも。ちょっと酸素飽和度が低いっていうときに何科ですかって聞かれたら結構困ることがあった。
- 笹沼委員
それは救急科でと先生が言っていただくと助かります。
- 佐野委員長
救急科なのですね。
- 笹沼委員
そういう場合、内科なのか整形外科なのか悩む。
- 佐野委員長
なにか病棟の兼ね合いがあるらしく、入院するかもしれないとなると、ちょっとお待ちくださいとなります。
- 笹沼委員
正直言って、昼間でも入院する可能性はあるなしに関わらず、診療科がわからない時は救急科でと言っていた方が振りやすいかもしれませ。診療科の振り分けは、かなり苦勞するところです。
- 橋本副委員長
先生。その場合、1番最初に当たる先生は何科の先生、総合診療科の先生ですか。救急でかかる時、1番最初にファーストタッチでどこの科にかかるかわからないってことなのか。
- 笹沼委員
昼間ですか。
- 橋本副委員長
まあ夜間とか。
- 笹沼委員
夜間はウォークインだと内科。ただ、外傷系のウォークインは救急科。
救急車は全部救急科と初期研修医。

- 橋本副委員長
内科の先生って臓器別で言うと。
- 笹沼委員
それは日によって違います。消化器の先生が宿直していることもあるし、呼吸器の先生の場合もあります。ただ、SCU、脳神経、脳卒中系と循環器系だけは必ずいます。循環器内科はICU宿直しているので循環器内科は必ずいて、SCUは脳外科、神経内科が必ずいる。それ以外の内科はちょっと日によって専門診療科は別なので、その専門診療科だけではダメな時は救急科との共同で診て、翌日に専門診療科に振り分けるというシステムです。
- 橋本副委員長
内科の先生が当直をして振り分けをしている。
- 笹沼委員
そうですね。
- 橋本副委員長
救急科の先生は何かあれば相談にのる。
- 笹沼委員
多領域にわたって、例えば多発外傷で全身状態が悪いという時は、整形だけでは診られないので、救急科が主科になって入院して整形と一緒に診るとか外傷センターと一緒に診るなど、その場その場の判断で主科が救急科、主科の入院も当然あります。
- 橋本副委員長
昼間に何科かわからないみたいな。内科の患者さんが来た場合は。
- 笹沼委員
紹介を最初に診る科が結構問題で重篤、重症であれば救急外来に回します。ただ、サチュエーションが落ちてショック状態に近い時は、一般外来に来ててもすぐ救急外来に回しますが、バイタルが落ち着いているような場合はなかなか難しい。基本、内科外来に行ってもらおうとは思っていますが、あとあと、やっぱりこれは違うのではないか、あっちではないかこっちではないかというのはないわけではない。
- 橋本副委員長
総合内科みたいなものはないのでしょうか。
- 笹沼委員
総合診療科は一般内科外来というのがあります。
- 橋本副委員長
その先生方が診ないのでしょうか。
- 笹沼委員
わからない時は内科系で基本的にはそこに行ってもらうことになりますが、そこでも全部100パーセント振れるか、何もなくスムーズに受け入れるかということ、やはり多

少はありまして。それが実は今、連携室経由で紹介状をもらって、前もって紹介状があって、予約を取る場合は良いですが、当日、緊急で診て欲しいという時は、やはり1番振り分けが難しく、今、これから状況を確認して何か対策を取ろうと思っています。当日、電話をいただいて診て欲しいとの依頼で入院しそうになるかもしれないといった時、結局は診療情報提供書がないと先生方も何科っていうのは判断しにくく、そうするとそこで時間がかかるというやり取りっていうのもあるので、その状況を最初から診療情報と一緒に電話がかかってくるなら良いですが、どうも電話が先にかかってくるが多々あるみたいで、そういった時の診療科の振り分けが難しい。スムーズに行かない時があると先週も報告があったので、今、状況確認して何か対策があるかどうか。あとは、先ほど先生が言ったように、総合診療科は、内科一般外来が毎日あるので、そこでまずは受けるようにという明確なルール化をしようとかか再検討しているところです。人数が多くなったり、診療科が多くなると難しい。

○ 橋本副委員長

そうですね。どこの科に頼んでいいかわからない患者さんもいらっしゃいますよね。

○ 笹沼委員

その方が、例えば皮膚科に行ったけど、これはやっぱ形成外科、皮膚は手術しませんので形成外科でやっぱり診てもらった方がいいということで、形成外科が最初から、時間ギリギリになったりすると最初から回して欲しいとか、でもわからないですからね、行ってみての結果であるので。そういったいろんなやっぱ診療科ごとの振り分けの問題というのは、やはり、日々、多からず少なからずある。

○ 阿久澤副委員長

電話したケースで、連携室に電話した後にファックスで状況説明をするのを買ったのですが、もうその流れはその流れのままで。一応、本文は、後で送付した方がよろしいのでしょうか。

○ 笹沼委員

そうですね、基本的には、きちんと読み取ればそれでもいいのかもしれませんが。

○ 阿久澤副委員長

歯科の場合は、ほぼほぼ外傷系でお願いすることが多い。

○ 笹沼委員

やはりその時、最初、電話が先ですかね。

○ 阿久澤副委員長

先に電話させてもらって、こういう患者さん、今からいいですかみたいな。で、紹介状をファックス。

○ 笹沼委員

歯科口腔外科は、そこしかないので、基本、それでもスムーズで先に言ったように電話1本で何科っていうのが、なかなか振り分けられない時、やはりファックスをもらって、それを見て振り分けをしたりするので、そこで時間がかかるということと、あっちこっちとこうどうするっていうことが起きるかと思います。

○ 阿久澤副委員長

我々の場合、顔面外傷が結構多いので、先日、ニュースで中学生が何かにぶつかって大丈夫だったから返した次の日、硬膜外血腫だったというケースがあったらしいので、どの程度だったら送っていいのか。当日、嘔吐があるとか何かあればすぐ送るのですけども、何もサインがないと。我々も。

○ 笹沼委員

外傷の場合は、やはりゴールデンタイムがあり、特に最初の3時間は骨折あるなしに関わらず起きるリスクがあるので、基本、何か来た時には、3時間、6時間と強いてフォローしたりしますけれども、本当に危ないのは6時間以内。6時間過ぎると大体大丈夫ですけど、それをご家族とか本人には、頭痛、嘔吐がひどくなるとか3時間、6時間でチェックするように。何かあったらもう直接救急車呼んでもらって来てもらった方がいいのかもしれない。

○ 佐野委員長

送る方の側とすると、先生と直接お話ししたいなという気持ちがある。でも、あまり詳しくお話ししちゃうと、いや、この患者が今受けられないとか言われちゃうので、紙で送った方がいいのか。送る方も電話が先がいいか、やはり紙も用意して送るかで紙を用意するってことは、別にその書類に何時間もかかるわけじゃないですけど、一応、フォーマットを整えなきゃいけないので、そのタイムラグがあるとまずは電話をしたいという気持ち。

○ 笹沼委員

そうですね。

○ 佐野委員長

送る方も絶対紙を出さなきゃいけないと分かっているし、でも相手の先生とこんな感じなので、とにかく診てくれませんかという気持ちを伝えたいっていうのも、やっぱり気持ちとしてはある。で、それは多分、科がどの先生がタッチされるのですかって言ったら、その先生と話をしたいっていう意味合い。

○ 笹沼委員

診療科によって、ある程度の人数がいるところはもう完全に当番制になって、今日の日中の救急当番は誰々先生、少ないところでも当然2人しかいなければ、そういうことになりますけど、もうそうなると、やはり人数少ない科では手が空いているかどうかという問題があります。あとは、高齢の方の誤嚥性肺炎とか発熱というのは、基本、内科輪番です。我々は、ある特定の科に内科の入院がそういう高齢の方の入院

が集中すると、専門診療科ということではなくて、ジェネラル的な部分の入院が、例えば、肺炎だから呼吸器内科に全部回しちゃうと疲弊しちゃうので、必ず毎日、内科の診療科の人数、実動部隊、入院を持つ担当の医師の数に応じて日ごとにカレンダーがあって、今日は消化器内科の内科輪番日、今日は呼吸器内科というのを例えば6月であれば30日、土日も含め当番が決まっています、で、その日の昼間であれば、例えば今日は循環器内科だったら循環器内科は診るのですが、夜間になったら夜間の日直が診て、翌日にカレンダーの循環器内科とかのところに振るという作業があるので、ルールとしては決まっていますが、やはり、高齢の方のジェネラル的な部分は、やはり振り方に苦勞することは多いです。明らかに心筋梗塞疑いとか脳卒中疑いは苦勞しませんが、やはり、総合診療科的な患者さんの病名がまだ専門診療科で固定できない部分、あるいは誤嚥性肺炎、尿路感染、その辺は内科輪番に振っているので苦勞することもある。

○ 橋本副委員長

私がそれをお聞きしたのは、実は先生のおっしゃる通りですが、訪問診療をやっていまして、重症心身障害者が地域にまあまあいるが、ある程度年齢がいった場合、その子たちは基幹病院になかなか入院させてもらえない。例えば、聖マリアンナが基幹病院主治医をやっている、もう小児病棟に入れないとかっていう事態が起こり、その子たちを、例えば寝たきりの重心の子が肺炎になった時に、どこの地域の病院をどこの内科にお願いするかって話になって、今までは小児科の先生にお願いしますが、20歳を超えてくると小児科の先生もうちじゃないってようなことになる。

○ 笹沼委員

そうですね。

○ 橋本副委員長

下郷先生よく診てくださって、下郷先生だったら受けてくれるのではないかという期待はもちろんありますが、さすがに20歳を超えた子を全く診たことのない子をこの小児科にお願いするっていうのもどうなのかなと思ひまして。

○ 笹沼委員

そういう患者さんこそ、例えば救急で運ばれることもあります。発熱やこれから熱中症的な食べられないとかで。そうすると先ほど言ったように内科輪番となるので、基本的に救急で運ばれて内科輪番に来るところはスムーズなルールで決まっている。

1番困るのはやはり昼間の紹介があって、どこにするとといった時の最初のファーストタッチする診療科。入院となったらもう内科輪番で決まりますが、最初の診療は内科輪番がするという風には決まってなくて、入院なんですよ。受け持ちが決まっている。入院するか入院にならないか、外来で帰れるかわからない診療を振り分けるのが1番、今、実は病院としても苦勞しているのが現状。

○ 橋本副委員長

内科輪番の先生っていうのは、総合内科ですか。

○ 笹沼委員

いや、各科です。今言ったように、入院を持つ人数によって、例えば消化器内科が10人います。循環器内科10人、呼吸器内科6人と言ったら、その人数の割合によって月の回数が変わる。例えば8回やるところと月に1回しかない診療科がある。

これは内科だけのカレンダーっていう人で、ただそれは入院の受け持ちです。その人イコール入院になるか外来で帰れるかわからない人の外来診療をやる当番でもあります。なので、夜は宿直者がいるからもう明確ですが、昼間の各診療科が治療している中でどの内科でも総合的な内科輪番入院になる方の振り分けは1番。だから基本的には内科で、一般内科で診てもらうようには今のところはしてはいますが、それでもやはりスムーズに行かないというのは多々ある。

○ 橋本副委員長

なかなかそういう元々病気のある寝たきりのお子さんも20歳をこえて大人、成人の子って誰が診るか。入院した時とか。すごく難しい問題でして。ちょっとこれから多分地域で考えていかなければいけない問題と思っています。

○ 笹沼委員

このあたりでも結構いらっしゃる。

○ 橋本副委員長

いらっしゃいます。

○ 笹沼委員

世田谷も多いですよ。世田谷成育があるから。

○ 橋本副委員長

そうですね、でも身近に結構いらっしゃる。今は小児科の先生がなんとか診てくださっている。大きくなった時にどうしたものかなと考えている。

○ 笹沼委員

小児の先天性心疾患がそのまま大人になった場合は、その小児科、小児循環器内科の先生がそのまま診たりしていますよね。心臓に関しては。

○ 橋本副委員長

そうですね。ただ、そこも少し変わってきていて、こう、大人の先生に移行するべきじゃないかみたいな、非常にこう簡単ではない話しです。

○ 佐野委員長

ちょっと話題を変えまして、また、コビットが出てきたので病院はどうでしょう。

○ 笹沼委員

5月の半ばぐらいに、感染経路不明の院内発症がいくつかありましたが、今は、ちょっとお落ち着いて、その頃はやはりスタッフも少し多かった。連休明け1週間後、2週間後ですけど。で、このところ、東京の方が増えたという風な話は聞いているん

ですけども、一応、今のところはコロナの入院患者さん2名。

○ 佐野委員長

麻生区の休日急患診療所の発熱者の3分の1はコロナですね。7月8月ぐらいに第11波が来るのではと危惧しています。

○ 笹沼委員

実は、診療報酬改定が6月から変わって入院時スクリーニングが取れなくなりましたが、今はそれでも持ち出しですが一応スクリーニングしています。

これはどうするかは悩ましいですけど、5月までは普通に今までのコロナ対応で保険診療で大丈夫でしたが、6月からだかダメだと言われましたけど。と言って、やはり先生がおっしゃる通り少し流行している部分もあるので、クラスター起きますとそちらの方が痛手なので、持ち出しで入院時チェックは、まだ当院はやっているというのが現状です。

○ 橋本副委員長

熱のある患者さんだけですか。

○ 笹沼委員

全員です。やはり週に何人かいます。手術目的で入院でしたが、コロナ陽性でキャンセル延期という方も必ず毎週いるので。

○ 橋本副委員長

どの科の患者さんも入院した方は全員チェック。そうなのですね。

○ 笹沼委員

救急外来は当然ですが、予定入院もまだチェックしている。何か発熱とか症状ある人とか、救急外来だけっていう病院も多々あると思いますが、やはり、数がそれなりに紹介患者さんも多く、そこから入院になる方も多いので、予定入院にも当院はまだやっている。

○ 笹沼委員

夜間診療所は抗原定性ですか。

○ 佐野委員長

定性です。

○ 笹沼委員

他はまだ定量だそうです。日本は。

○ 佐野委員長

ありがとうございました。他に何かご質問、ご意見等はございませんでしょうか。

○ 池田事務局

ありがとうございます。では、本日の地域医療支援病院運営委員会は閉会とさせていただきますが、次回は、9月9日か30日を予定させていただきたいと考えており、時間は、同時刻の13時からと考えておりますが、委員の皆様方のご都合等はいかが

でしょうか。

○ 各委員

どちらでも大丈夫です。

○ 池田事務局

それでは、30 日でこの場で決定をさせていただきたいのですがよろしいでしょうか。

○ 各委員

了承

○ 池田事務局

ありがとうございます。次回は、9 月 30 日（月）13 時からこちらの会場にて開催をさせていただきますたく存じます。

本日はありがとうございました。引き続き、当院の運営にご協力いただけますよう、
よろしくお願いいたします。

以上

令和6年度 第2回 地域医療支援病院運営委員会 議事録

開催日時:令和6年9月30日(月)午後1時00分～同日午後1時30分

開催場所:新百合ヶ丘総合病院 A棟3階研修室

出席者:佐野順子委員長(麻生区医師会会長)、橋本卓史副委員長(麻生区医師会副会長)、阿久澤信人副委員長(麻生区歯科医師会会長)、中村正樹委員(麻生区薬剤師会会長)、大塚吾郎委員(麻生区役所地域みまもり支援センター副所長(川崎市保健所麻生支所長))、重松純委員(麻生消防署署長)、風間平吉委員(麻生区古沢町内会会長)、笹沼仁一委員(新百合ヶ丘総合病院院長)

欠席:砂川康弘委員(川崎市健康福祉局保健医療政策部担当部長)

事務局:田辺義明副院長(地域連携担当)、先崎千恵子看護部部长、櫻井智明事務長、池田弘事務長補佐、島崎美津保広報課課長、嶋崎晃医療福祉課医療相談室主任

議題:令和6年度第1四半期地域連携実績報告
その他

記

○ 佐野委員長

定刻ですので始めさせていただきます。よろしいでしょうか。

○ 池田事務局

開催に先立ちまして、本日、欠席者のご報告をさせていただきます。川崎市健康福祉局 担当部長の砂川様よりご欠席のご連絡をいただいております。以上です。

○ 佐野委員長

それでは令和6年度 第2回地域医療支援病院運営委員会を開催いたします。最初に新百合ヶ丘総合病院 笹沼院長にご挨拶をお願いいたします。

○ 笹沼委員

皆さん、お忙しい中お集まりいただきましてありがとうございます。

9月も終わりということで半期も終わりますがデータとしては6月までですが、近況状況等も踏まえご報告をさせていただきますと思いますのでよろしくお願いいたします。

○ 佐野委員長

令和6年度第1四半期実績報告を事務局にてお願いいたします。

○ 島崎事務局

広報課 島崎よりご報告させていただきます。令和6年度4月から6月の実績となります。

まず、紹介患者の数6,687件、月平均が2,229件、逆紹介患者の数7,900件、月平均が2,633件、紹介率90.4パーセント、逆紹介率106.6パーセント、当院の地域支援病院の要件が紹介率65パーセント以上、逆紹介率が40パーセント以上ですので、い

ずれも要件を満たしております。また、対前年同月比もいずれも増加しております。
右のグラフですが、診療科別の紹介、逆紹介件数となります。

次のページ、お願いいたします。

検査依頼件数についてです。MRI、CT、PET-CT ともご覧の通りでございます。

対令和5年度対同月、前年同月比に関しましては若干減っておりますが、前回と同じ理由で、MRI、CT の稼働率が高いこと、それから聖マリアンナさんに PET-CT の導入があったことなどの複数の理由となります。

登録医件数です。この3ヶ月は医院が5件増えまして歯科医院との合計で1,014件となりました。また、地域別はご覧の通りです。

閉院に関して把握できたものはございませんので、5件いずれも新規となります。

次のページ、お願いいたします。4月から6月で地域の医療従事者を対象とした研修はご覧の通り3回実施しております。

あとですね、令和5年度の実績に関しまして、病院の年報が仕上がりました。昨日、発送させていただいておりますので、近日中にお手元に届くと思いますので、是非ご覧いただければと思います。以上でございます。

○ 佐野委員長

ありがとうございました。では、質問のある委員の方はいらっしゃいますか。

いずれも紹介率、逆紹介率は昨年より上回っているということで、本当にお世話になっております。ありがとうございます。

科別に見ますと産婦人科が他の科に比べて多いので、地域としては中核になっていたいているということだと思います。

この患者紹介数は、この検査だけでも数に入っているのでしょうか。

検査をオーダーすると、それも紹介されたという感じでしょうか。

○ 島崎事務局

検査だけのオーダーもあります。

○ 佐野委員長

多分、前回の時には、ちょうど夕方の4時半から5時半、6時半あたりのところが大変とお話を伺いましたけれども、やはりそれは同じような状況で病院ではご苦労がありなのですか。

○ 笹沼委員

直近で問題となることでは、今週、紹介予約だったのに早めに診て欲しいということで、コールセンターでいいですよと言われて来たものの、診療の現場は、もう予約外は診られないので対応できなかつたりする問題が発生しており、その辺のアナウンスをどうしたらいいかという検討事項が先週出たばかりです。やはり日によっては予約外の新規が診療科によっては、今日はこの科が駄目とか例えば11時ぐらいにストップとかその日の状況によって連携室含め連絡が行くことがあるのですが、やはり都度

都度なので、どうしても前もって朝1番で電話が来た時に分からない部分があり、この診療状況によって変わってくる部分がある。また、診療科によって1診や2診のところがあるので、そこをどうしたらいいのだろうという悩みはあります。総合病院だから、いつでもなんでも全て対応可能だろうと一般の方々思う傾向がどうしてもある。と言っても、総合病院の中でもやはり人数が多い診療科と少ない診療科があるので、そういうこともありますという、もう少し明確に案内するか、ホームページに案内した方がいいのかなと検討中です。

○ 佐野委員長

ウィークデーは地域連携室が空いている時間帯は地域連携室にお電話をかけさせていただいて、そこから病院の中で科に聞いていただいたりしているので、あまり突然、その科に電話してとかはないのですが、地域連携室がやっていない、日曜日、祝日に大代表に掛けてもなかなかうまく受けていただけるのか分からない。

○ 笹沼委員

基本、日、祝日、休日に関しては、今、案内から事務経由です。

○ 櫻井事務局

救急受付がございましたので、緊急受付でご紹介の件も含めてトリアージをしております。

○ 笹沼委員

前は守衛がやっていましたが、それを救急搬送依頼も含め8月から救急受付で事務方が電話を受けております。

○ 佐野委員長

その番号は、やはり大代表ですか。

○ 笹沼委員

平日も含め同じです。

○ 笹沼委員

先週の土曜日、歯科口腔外科の件ですけど、やはりスタッフが少ないので、本当は今週の予約が入っていたが、本人、急ぎでと言ってきましたが診られないということで歯科口腔外科にクレームがあった。

土曜日は、診療体制を縮小してやっているとはいっても言われてしまう。

○ 佐野委員長

ご質問、ご意見はありますでしょうか。

では、今日の報告はいただいたということで、大塚先生より麻生区感染症医学講座についてご説明があるということなのでよろしくお願いします。

○ 大塚委員

お世話になります。今日の1つ目、この新百合ヶ丘総合病院が地域医療支援病院ということで医学講座をやっておられますが、我々の方で感染症関係の講座を持ちたいと

ということでやらせていただきたいということで、この冬ですね、2月か3月ぐらいに開催していきたいと思っています。講師は、川崎市健康安全研究所所長の岡部先生にお願いするということで、こちらの方のコマを1個借りてやらせていただきたい。いわゆる役所の言葉で言うと共催という形になる。今回、A3横の資料を持ってまいりましたのは、麻生区役所の方で健康作り事業に取り組んでおりますが、区役所から発信するものだけだと非常に集客というか市民の方になかなか届かないということで、どういう風にしようかとかと言っているところで、右の取り組みの中の右下の方に医療機関との連携とかいう風に書いてありますけど、そういう連携を是非やっていきたいという風に思っています。岡部先生の講座は、その1つですが、区役所でこういう風なことをやっていますので、もし、なにかこれに近いことを各団体さんであるとか医療機関、個人でやられても個別にやられても関係していれば麻生区役所後援という名前を付けさせていただいたり、また、町会さん、医師会さんの中で何かやりたいなというようなことがあれば、お声かけいただければお手伝いできるかもしれないので言ってくださいということです。後援と共催の違いは、共催は役所もお金出しますみたいところで、後援は、役所はお金出しませんという、平たく言うというところなんです。横にある「かきまるくん」というシールがあり、こういうシールの版元もお渡ししてシールを作っていただいたりするのは全く可能ですけど、なかなか労力を後援の場合に出すということはないですが、こういうことは協力させていただきますので、是非、健康作り、麻生区ではこんなことに取り組んでいるということで、賛同を得られるような場合には、ご協力いただきたいという風に思いこの時間を取らせていただきます。なかなか、医師会、歯科医師会、薬剤師会から住民の方が合わせて開催する会がそうないものですから、この場をお借りして報告させていただきました。

それからもう1つ、簡単なお知らせですがA4の1枚の資料で、明日、実はこの期間のみで本当は外に出してはいけない部分なので部外秘にしていますが、「かがやいて麻生」というスポーツ体操があるのですが、その動画を作りました。これは、去年の撮影ですが、川崎フロンターレの選手でオリンピックに出たり日本代表になったりしている高井選手やゴールを1番あげている山田新選手、早坂選手の3人の方も出てやっています。

何かの折に見ていただき、また、なにかで宣伝していただければと思います。

ちょっと上半身起こす程度だとご高齢の方にはちょうど良いと思います。

○ 佐野委員長

ただいまのご発言に何かご質問はございますでしょうか。

町を上げて取り組むというのは大変ですね。

○ 大塚委員

そうですね、ずっとこう浸透していくというのは非常に難しく、そういうことでい

うと、医療機関に近い人が1番関心が高いはずです。

○ 笹沼委員

この動画は何分ぐらいですか。

○ 大塚委員

4分ぐらいです。

○ 笹沼委員

うちの医学健康講座が月に何回かあるので、最後にこの動画を流して体操するのはどうですか。

○ 大塚委員

ありがとうございます。あともう1つ説明すると、健康麻雀の動画もあって川崎コミュニティチャンネルというKCCというのがありますが、川崎コミュニティチャンネルが健康麻雀の取り組みを撮ってくれたものもあり、それも我々的にはイチオシですけど、それはそうですね、待ち時間とかにぜひ出ささせていただければと。

○ 笹沼委員

始まる前とか後とか。

○ 島崎事務局

はい。

○ 大塚委員

また、その講堂で健康麻雀を始めたいっておっしゃっていただければと思います。役所には雀卓はありませんがパルにはいっぱいある。日医大の旧校舎の時に健康麻雀をやらせてもらいましたが、日医大ではなんと麻雀大学っていう名前でもいいって言ってくれて、日医大麻雀大学という名前でやりました。健康麻雀はすごい人気です。普通の取り組みは女性の方が多いですが、健康麻雀は男性も多くて、それで男女半々ぐらいになる。こんなに男性の参加率の高い区役所の催し物はないです。認知予防にもなりますし。

○ 島崎事務局

お子さんにもすごい人気ですね。親子で結構参加してくれる。

○ 佐野委員長

話は変わりますが、地域の皆様方が集まっているので、是非、投げかけたいのですが、災害対策ですが実は9月1日が流れてしまって、これだけ能登で地震があったり水害があったりしています。この辺の水害はないのでしょうかけれども、なにか、その災害の時に私たち本当にどうやって動いたらいいかという実感がありません。神奈川DMATとかに派遣されている先生は、そこで援助をしてくださった方ですけど、今度、される側になったり現場で動かなきゃいけないとかどうやって動くのか皆目見当がつかないので、何か、どこかそういうことを考えていきたいと思います。昨日、たまたまNHKを見ていたら、世田谷区医師会がその辺の練習をやっている

る取り組みを NHK が撮っていましたので、本当に災害があった時にこの病院も当然、災害拠点をお願いすることになると思いますし、皆さん、町内会でも消防の方々も医師会もろもろ、多分、1 番前面に立つであろうと思われますので、その辺何か具体的に考えたいのでよろしくお願いいたします。

○ 大塚委員

病院では、防災訓練をやらなければいけないじゃないですか。プチ公開して外部を少し入れて防災訓練していただけると、非常にこの病院がどんなに頑張っているかなど知れ渡る。すいませんけど、土日はなるべくやらないようにして、平日にやっていたらと存じます。

○ 佐野委員長

本日の議題は以上ですが、他になにかありますでしょうか。

以上を持ちまして、第 2 回地域医療支援病院運営委員会を閉会させていただきます。
ありがとうございました。

○ 池田事務局員

次回開催日ですが、12 月に開催をさせていただければと存じます。

日にちですが、9 日、16 日、23 日が月曜日となっております。年末のお忙しい中とは存じますが、いかがでしょうか。

○ 佐野委員長

将来的に Web になるってことはないですか。

○ 笹沼委員

今はありません。すぐには考えてなかったですね、すいません。

他で Web でやられているところもありますか。

○ 各委員

知らないです。分らないです。

○ 笹沼委員

情報ありましたらご教示ください。

○ 佐野委員長

年末の差し迫るのもなんですから、9 か 16 のあたりにしましょうか。

16 にいたしましょう。

○ 池田事務局員

ありがとうございます。では、次回の開催日ですが、12 月 16 日月曜日 13 時からこちらの会場にて開催をさせていただきたいと思います。よろしくお願いいたします。

以上

令和6年度 第3回 地域医療支援病院運営委員会 議事録

開催日時:令和6年12月16日(月)午後1時00分～同日午後1時30分

開催場所:新百合ヶ丘総合病院 A棟3階研修室

出席者:佐野順子委員長(麻生区医師会会長)、橋本卓史副委員長(麻生区医師会副会長)、阿久澤信人副委員長(麻生区歯科医師会会長)、中村正樹委員(麻生区薬剤師会会長)、大塚吾郎委員(麻生区役所地域みまもり支援センター副所長(川崎市保健所麻生支所長))、重松純委員(麻生消防署署長)、風間平吉委員(麻生区古沢町内会会長)、笹沼仁一委員(新百合ヶ丘総合病院院長)

欠席:砂川康弘委員(川崎市健康福祉局保健医療政策部担当部長)

事務局:田辺義明副院長(地域連携担当)、先崎千恵子看護部部長、櫻井智明事務長、池田弘事務長補佐、島崎美津保広報課課長、嶋崎晃医療福祉課医療相談室主任

議題:令和6年度第2四半期地域連携実績報告

その他

記

○ 佐野委員長

それでは定刻でございますので、第3回 地域医療支援病院運営委員会を開催したいと思います。皆さんありがとうございます。よろしくお願いいたします。

○ 池田事務局員

まずは、本日、欠席のご連絡をさせていただきます。川崎市健康福祉局 保険医療政策部担当部長砂川様より欠席のご連絡をいただいております。その他につきましては、ご参加という形でご連絡をいただいておりますので、1名遅れていると思いますが、よろしくお願いいたします。

○ 佐野委員長

それでは最初に新百合ヶ丘総合病院院長の笹沼院長先生からご挨拶をお願いいたします。

○ 笹沼委員

この度は、年末のお忙しい中お集まりいただきありがとうございます。今回は4月から9月末の上半期実績ということで報告させていただきます。この後、終わりましたら救急地域の意見交換会がありますので、他の地域の医師会の先生方にも参加していただきたいと思いますので、お時間が許す限りご参加していただきますようよろしくお願いいたします。

ここは紹介逆紹介がメインですけど、意見交換会は、救急搬送のことに関してご報告できればと思います。お時間ありましたらよろしくお願いいたします。

○ 佐野委員長

令和6年度の第2四半期の実績報告を事務局にてお願いいたします。

○ 島崎事務局員

私、広報から島崎よりご案内させていただきます。まず1ページ目、紹介患者数、逆紹介患者数についてお開けください。

令和6年度4月からの9月の通算になりますけれども、紹介患者数が1万2946、月平均が2,158、逆紹介患者の数が1万5614件、月平均が2,602件、紹介率は90.1パーセント、逆紹介率は108.6パーセントでした。

いずれも当院の地域医療支援病院要件紹介率65パーセント以上かつ逆紹介率40パーセント以上を満たしております。

また、診療科別の紹介、逆紹介は右手の棒グラフの通りでございます。

次のページをお願いいたします。検査依頼件数です。ご覧の通り、MRI、CT、PET-CT別に数字を表させていただきました。

3番目の登録医療機関についてですが、登録医療機関件数、令和6年度9月末現在で、医院がプラス21件で、トータルが1,030件でございます。

この21件は、いずれも新規開業や毎月当院で実施しております勉強会参加者の方々へのご案内などで登録していただきました。また、地域別登録医療機関数につきましては、下の表のご覧の通りでございます。

次のページをお願いいたします。

令和6年度4月から9月の地域の医療従事者の方を対象とした研修でございます。7月から9月は6回、7月4日からトータルで13回実施いたしました。以上でございます。

○ 佐野委員長

はい、ありがとうございます。ご意見、ご質問のある先生はお願いいたします。

昨年と比べましても紹介率、逆紹介率が上がっているようで、非常にお世話になっております。ありがとうございます。地域支援病院の要件はクリアしているようで問題ないと思います。登録医の先生方の件数も増えていらっしゃるようで、どちらかというと他の地域からも広く登録医になっていただいているようで広範囲で頼られる病院と感じられます。

阿久澤先生、何かご質問ありますか。

○ 阿久澤副委員長

特にありません。

○ 佐野委員長

中村先生、何かございますか。

○ 中村委員

ありません。

○ 佐野委員長

町内会の風間様、何かございますか。

○ 風間委員

はい、特にありません。

○ 佐野委員長

大塚先生、何かございますか。

○ 大塚委員

特にありません。

○ 佐野委員長

重松様、何かございますか。

○ 重松委員

特にございません。

○ 佐野委員長

橋本先生、何かございますか。

○ 橋本副委員長

1つご相談ですが、以前ではなかなか長生きできなかった子たちが命を救われるようになってきました。未熟児とか低出生体重児とかですね。あとは、いろんな病気を持って生まれてくる子たちが、在宅で人工呼吸器を使ったり、経管栄養をやっていたりとか、お家の方が主に料理もされていますが、色々な方のサポートを得ながら長生きする時代になってきました。もう、ここ本当10年、20年で。その子たちがいよいよ成人期を迎えようとしています。小児科で診ている20歳以上の子たちが、すごく増えてきています。そこで問題は、その子たちを今後、誰が診ていくかっていうことです。成育医療センターという病院がありまして、子供しか診ないのですが、あそこは、子供の時にしっかり診てくださっていますので、それについて何かとやかく言うつもりはないのですが、20歳になると、もう、ポンと投げ出され、転院先を見つけないといけないことですね。なかなかこう、先生たちが探してくれるっていうのはなく、相談には乗ってくれるのですけれども、どこがいいかお考えくださいみたいな感じですね。で、そういう子たちが麻生区にも結構たくさんいらして、結局、行き先がなくなるんですね。どうしても基幹病院っていうのは必要でして、本当にてんかんのお薬を飲み定期的な診察とか、本当に困った時に入院させていただくとか、そういう基幹病院になってくれる先生も内科の先生ですね、非常に探しているんですけど、なかなかいっしょらないです。実は、先日、こちらの病院に問い合わせをして、こういうお子さんがいるんですけど、診ていただけませんかというのを神経内科の先生にお願いしたんですけども、マンパワーの理由でお断りされました。それをけしからんとか、そういうつもりは全然ないのですが、地域として、やはりそういう子たち、地域として例えば困った時だけでもいいので、20歳以上の子が例えば肺炎を起こしますと、もう小児病棟には入れてもらえないんです。それは聖マリアナも新百合総合さんも多摩病院さんも一緒だと思うんですけど、どこにも入院させて

もらえないっていう状況が結構あるんですよ。

その時に主治医がお願いできればありがたいです。難しいということであれば、例えば、その肺炎でグッと具合が悪い時だけ、寝たきりの重心の子たちが多いんですけども、内科の先生や救急医、そして総合診療部の先生、そういう先生に肺炎だけ治していただき、もうそういうお願いですね。そういうところを地域として担っていただける病院となっていきたい。自分は訪問診療をやっているものですから、そういうお子さんとの関わりが他の開業の先生よりは多いのかなと思って。

一緒に主治医を見つけていきましょうみたいな話をするんですけど、しよせん自分は内科の先生たちとのコネクションがないものですから、麻生区の医師会の先生方にちょっと教えていただきながら、そういう声も増やしていけたらと思っていますけど、なかなか分かりましたって言える話ではないかと思うんですけど、そういうお子さんたちが結構いらっしゃるんですね。私も訪問診療やるまで全然気づかなかったんですけど、クリニックの近くに寝たきりの子がこんなに多いのかという感じで、基幹病院とお母さんがやってこられ、その辺をもし、直ぐにじゃなくてもいいので、将来的にもちょっとずつでも担っていただけると非常に地域としてもありがたいと思う。

すいません。長くなりました。

○ 笹沼委員

今の件については、神経内科は、実はプライベートな問題もあって、妊娠、出産、そういういったもので人数が減ってきて、全部、聖マリアンナからの派遣ですが、専門医が長谷川先生という前の教授以外、眞木先生という部長だけで、本当、みんな専攻医の先生たちなんですよ。若い先生が多くて。ということで、実は脳卒中なんかも、今はある程度脳外科の方を中心に診ていて、入院患者さんをコントロールしながら外来とか、という診療状況があるので、そこからだと思うんです、1番は。あとは救急で搬送されると、当院はそういう誤嚥性肺炎とか障害を持っていたとしても、内科輪番があるので、カレンダーで内科の人員の数によって、例えば消化器内科 10 人に循環器 10 人にいるとそこの回数が多くて、3人、4人の診療科はその半分ぐらいというような、1ヶ月のカレンダーの中で内科輪番っていうのがあって、そこに自動的にこう振られるというシステムになっています。ですから、救急搬送でご家族がここに運ばれたということだと、きっと問題ないと思う。

問題は、先生にこう、ちょっと心配で、訪問診療から紹介する時、どこが窓口になるかということだと思うんですけど、かなり難しい問題です。今、総合診療が1人しかいないんですよ。川島君、彼はリハビリとか救急のそういう輪番対応してくれているので、例えば、月に1回ぐらいのことであれば、彼にどうなのか聞いてみないと分からないんですけども、担当してもらえるかどうか確認して、まずはそこから援助する。でなければ、どうしても入院が必要な時は内科輪番に、それは紹介でも、もうそういう地域のどうしても必要性があるということで、内科の先生方にもこういう患者

さんの紹介が来た時は、内科輪番で診てくださいということを周知するか、どちらかだと思います。なので、それは内科の先生たち、部長たちと相談しないといけないので、院長がこうしなさいって言ってもそれで終わっちゃうこともあるんですけど、基本的には現場もある程度、納得するシステムじゃないと長続きしないので、そのような形で内科の先生たちと相談したいと思います。我々のグループに実はもうだいぶ年配なんですけど、女子医大の中澤 誠先生という小児循環器の前の教授が定年前に辞めた後に南グループに来ているんですけど、その先生は、やはり小児心臓で専門領域なので大人になってもそういう障害ではないんですけど、心臓に持った子供の頃に治療した経過のある成人の人たちは、大人になってもずっとご本人が診ているということで、それはおそらく疾患の特異性があるんだと思うんですけども、そういったことで、成育はもう完全に全ての病気、循環器であっても全部 20 歳で終わりなんですかね。

○ 橋本副委員長

そうですね、もちろん移行がうまくいかずに、主治医の先生の采配で、20 歳過ぎても診ていらっしゃるお子さんもいらっしゃると思うんですけど、なかなか親御さんが、やっぱ小児科医から離れたがらない。小児科医の先生って、やっぱすごくこう、親御さんとの相手、多分、対話に慣れている。

○ 笹沼委員

色々、障害児の方が、なにかの関連でまだお子さんなのかもしれませんが、レスパイト的に小児科に入院していたりしたことはあるんです。

○ 橋本副委員長

あります。下郷先生が本当に、高橋先生が本当に。

○ 笹沼委員

小児科だったら、きっとレスパイト入院とかも可能なだろうなと。

○ 橋本副委員長

年齢的にはやっぱり小さい方が多いです。成人だとないです。

○ 笹沼委員

あとは、当院のグループの関連で、梅ヶ丘に福祉センターがあるのですね。そこは障害の方たちがいるというので、やっぱり世田谷にもかなりそういう医療的ケアが必要な障害のお子さんたち、もう成人になる方もいるんですけど、結構いるみたいで、やっぱり成育医療センターがあるので、世田谷に結構全国から集まってきちゃったりするということを医師会の先生は言っていましたね。

○ 橋本副委員長

引っ越しされる方。

○ 笹沼委員

そうそう、地方から成育があるってということで、家族ごと引っ越してきちゃうってい

うのがあるって聞きました。

○ 橋本副委員長

聖マリアンナ医大で移行期センターが立ち上がっていますが、まだそんなにうまくいってないんですね。この間、1人、聖マリアンナの方をお願いしようと思って、やはり神経内科です。お願いしたけど断られました。表向きには移行期支援センターを立ち上げましたけど、あんまり稼働してない。

○ 笹沼委員

総合診療科が居て余裕がある時はきっと受けてくれると思うんですけど。ただ、そうすると彼がいない時にどうするのかとか色々問題があるので、おそらく365日何かの時に対応するとしたら内科輪番で受けるというルールにした方が。それは外来から誤嚥性肺炎で紹介されて入院した場合も内科輪番には来るので、そのシステムを利用した方が院内、内科の先生たちですけど、周知してこうなりますって言って多数決ではないが大きな反対がなければそちらの方がスムーズに受入ができるかもしれない。

○ 橋本副委員長

とてもありがたい。肺炎を診ていただければいい。

○ 笹沼委員

基本、肺炎が多いですね。

○ 橋本副委員長

肺炎、気道感染が多いと思います。

○ 笹沼委員

尿路感染とか。

○ 橋本副委員長

そうですね。それももちろん起こりえますが。

先生、その場合にカルテを元々作っておいた方がいいのか。突然、救急車で寝たきりの基礎疾患がある。

○ 笹沼委員

おそらく診療情報提供書的なものを持たせといってくれるとありがたいです。経過が分かるような。

○ 橋本副委員長

では、その時は用意させていただきます。

○ 笹沼委員

おそらく急に書くとなると時間かかりますよね。なので、もし可能であれば、既往歴みたいによくなんかこうお伝えしますよね。赤いハートマークみたいなもの。

○ 橋本副委員長

大体、緊急時は、ぱっと書きちゃうのです。あとは本当、長い紹介状になるかも。

○ 笹沼委員

と言うのは、電話で受け答えしていて、実際、紹介状を見てこうこうだったんだって
いうのが時々あるんですね。そうすると、やっぱり最初から紹介状があった方が、
来てから診て後から紹介状来てこうだったという齟齬が生じないので、もし、大変で
しょうけど、お子様ご家族に経過が分かるのは1つ、もうずっと持っていてもらっ
て、緊急用にそれを持って来てもらうというのが1番ありがたいんですけど。

○ 橋本副委員長

わかりました。

○ 笹沼委員

今月、医局会がありますが、医局全体、当然、救急とか外来トリアージにも確認しな
くちゃいけないんですけど、一応、内科の先生方にそういうケースが月に1~2件、
対応するようにということを相談しておきます。

○ 橋本副委員長

最近、たまたま20歳ぐらいの子が立て続けに成育さんに入院し聖マリアンナさんも
入院したんですけど、幸い小児病棟に入れてもらえました。大体、退院の時に言われ
るのは、次はないからね。次は入れない。

○ 笹沼委員

女性だとうちの小児女性病棟なので入れるのです。男の子だとね。20歳だと入れない
ですね。

○ 橋本副委員長

そういう釘を刺されてきちゃうので、お母さんお父さんも本当にどうしたらいいです
か。みたいな話になってしましまして。すぐにどうこうではないんですけど、いつ起
こるかも分からない。

○ 笹沼委員

内科系の先生たちに相談してみます。

○ 橋本副委員長

すいません。

○ 笹沼委員

返事は近いうちに。

○ 橋本副委員長

よろしくお願いします。

○ 佐野委員長

先程、橋本先生からの話も小児重心の話でしたけど、多分、どの患者さんも条件同じ
かなとは思いますが、で、すごく地域連携として、連携室を経由してうまく入れたケー
スと、救急車に乗っちゃった方が早いケースとすごくあって、それ現実的だと思う。
で、あんまりぐちゃぐちゃいろんな説明をすると断られてしまうこともあるので、そ
ういう時も、救急車に乗せてしまえば、ちょっと裏技を使った方がどこの病院もすっ

と入れるというか、そういうようなのは実感として持っています。

○ 笹沼委員

確かに救急車の方が有無を言わせず受ける。ただ、病床との関係なので、新百合に必ず来るかどうかというのは分かんないですね。

○ 佐野委員長

なんとなく、その時のその方の運みたいなものもあるかと思うんですけど。

連携って言葉の上の連携はありますけど、やはり病院にも諸事情があるので、新百合さんもそうだし、聖マリアンナさんもその時の諸事情で、あまり深く説明するとかえって断らないってということもあるので、そういう時も救急車に乗せるみたいの方が良いかと、ちょっと実感としては持っています。それは例えば、そういう風に受け入れていただけている病院がここにもあることが凄くありがたいかなと思います。ちょっと時間も迫ってきていますので、質問はよろしいでしょうか。

では、今日は大塚先生、1月に開催される医学健康講座についてよろしくお願いいたします。

○ 大塚委員

はい。いつもお世話になります。前回の時もちょっとお話たんですけども、区役所からお伝えするような医療系の関係の講座ですね、講演会ですが、区役所単体でやると集客とか広報の力が弱くて、なかなか集まってもらえないので、新百合さんに限らず病院とか医療団体さんの主催される講演会と一緒に共催あるいは後援させていただきたいというお願いですが、まずは最初の取り組みとして、1月26日、新百合ヶ丘総合病院でやる医学健康講座に感染症のお話しということで、前の川崎市健康安全研究所の岡部所長、今は退職されまして非常勤の参与という形で席は残しておられますけどお話していただく。2時から3時になるんですけども、そういうような取り組みをさせていただきますので、新百合さんにご協力いただきながら、今回は共催という形でやらせていただきます。また、医師会さんも歯科医師会さんも薬剤師会さんも、それから町内会の方でも何か講演、行事とかある場合に、これ、保健福祉センターと関係のある内容なので、共催あるいは後援とか、できる道があるのではという風に考えた時は、気軽にご連絡をください。よろしくお願いいたします。以上です。

○ 佐野委員長

ありがとうございます。只今の件でご質問、ご発言はございますか。

○ 橋本副委員長

すいません、もう一度、内容・題名を伺えますか。

○ 大塚委員

題名はまだいただけていないのですが、感染症の話で、一般市民向けの講座で2時から3時になるんですけども、こちらの新百合ヶ丘合病院の講堂で開催していただいて、岡部先生の感染症の予防等について、その時のトピックスになるいろんな疾患を

選んでお話をさせていただくという風に伺っています。こんな感じですか。

○ 島崎事務局員

おそらくインフルエンザとか肺炎ですとか、その辺りが中心とお聞きしております。

○ 橋本副委員長

お日にちは。

○ 大塚委員

1月26日の月曜日です。昼の2時から3時です。

○ 笹沼委員

月曜日ですと27日です。

○ 大塚委員

失礼いたしました。27日です。我々の方が区内しか広報できないんですけど、新百合ヶ丘病院さんだと、先ほど話もありましたけど、市外にもできますし、多方の方にも色々とコネクションがあるということで、広く皆さんに聞いてもいただきたい。多分、テレビで見るような話を生で聞けます。

○ 阿久澤副委員長

院内に配布するような、ポスターみたいなものはありますか。

○ 島崎事務局員

今現在、作成中でございます。

○ 阿久澤副委員長

ポスターがあれば、歯科医師会か僕の方に送ってもらえば、そこから院内掲示をお願いします。一般の方でも良いですね。

○ 大塚委員

基本、一般の方向けです。

○ 佐野委員長

では、そのパンフレット等できましたらよろしくお願いいたします。

今日の運営委員会で古沢町内会 風間様が最終ということになりましたので、ご挨拶をお願いいたします。

○ 風間委員

古沢町内会で会長を務めております風間でございます。私、任期が12月、今月一杯でございまして、来月から町内会新体制というところで、私より全然若い、今度、男前の会長が次から来ますので、よろしくお願いいたします。在任中は会長として何もできなかったんですけども、この場お借りしましてお詫び申し上げます。次期新会長の時は何卒よろしくお願いいたします。

○ 佐野委員長

ありがとうございました。その他、何かありますでしょうか。

○ 大塚委員

ちょっとだけ。この間、区の医師会の常会を第3火曜日にいつもさせていただいているんですけど、島田先生、橋本先生のご厚意でマイコプラズマ肺炎、マイコプラズマの感染症のことについてご講演いただいて、私も全くここまで広く流行っていると知らなくて、健診に来られる小児科医の先生方から聞くと、すごく流行っているよって言うんですけど、保健所の方で聞くサーベイは肺炎になってないと上がってこないです。肺炎だとそんなに上がってなくて、そうなのとか言って、島田先生には結構大変ですよという話を聞いて。あと、マイコプラズマ肺炎の診断の方法や感染の診断の方法と抗生剤のチョイスですが耐性菌が多いというので非常に難しいということで、この前、新百合ヶ丘総合病院でやっておられる診療内容をご紹介していただいて、その後の検診なんかに来られる小児科の先生方も非常にあれで助かったという話を伺っていますので、私がこんな所で言う話かどうかちょっと分かりませんが、そういうことがあります。どうもお世話になりました。ありがとうございます。

○ 橋本副委員長

ありがとうございました。

○ 佐野委員長

以上を持ちまして第3回の地域医療支援病院運営委員会を閉会させていただきます。

ありがとうございました。

○ 池田事務局員

それでは、事務局から1点、次回の開催についてご確認をさせていただきます。次回は、3月に開催をしたいと思っております。

同じ月曜日ですと、17日もしくは24日あたりがどうかという風に考えておりますが、委員の先生方、ご都合いかがでしょうか。

○ 佐野委員長

私は、どちらでも大丈夫です。

○ 池田事務局員

17日でご承認いただいてよろしいでしょうか。ありがとうございます。では、次回、3月17日月曜日13時、こちらの場所で開催したいと思いますので、よろしくお願いいたします。事務局は以上です。

○ 佐野委員長

では、終了でござい。お疲れ様でした。

以上

令和 6 年度 第 4 回 地域医療支援病院運営委員会 議事録

開催日時:令和 7 年 3 月 17 日(月) 午後 1 時 00 分～同日午後 1 時 30 分

開催場所:新百合ヶ丘総合病院 A 棟 3 階研修室

出席者:佐野順子委員長(麻生区医師会会長)、橋本卓史副委員長(麻生区医師会副会長)、阿久澤信人副委員長(麻生区歯科医師会会長)、中村正樹委員(麻生区薬剤師会会長)、大塚吾郎委員(麻生区役所地域みまもり支援センター副所長(川崎市保健所麻生支所長))、重松純委員(麻生消防署署長)、笹沼仁一委員(新百合ヶ丘総合病院院長)

欠席:砂川康弘委員(川崎市健康福祉局保健医療政策部担当部長)
鈴木徹委員(麻生区古沢町内会会長)

事務局:田辺義明副院長(地域連携担当)、先崎千恵子看護部部長、櫻井智明事務長、池田弘事務長補佐、島崎美津保広報課課長、嶋崎晃医療福祉課医療相談室主任

議題:令和 6 年度第 3 四半期地域連携実績報告
その他

記

○ 池田事務局員

委員会を開催するにあたり、委員の交代がございましたのでご報告をさせていただきます。委員名簿を入れさせていただきましたが、麻生区古沢町内会会長鈴木徹様に変更になってございます。なお、本日、所用のためにご欠席と伺っております。

また、川崎市健康福祉局保健医療政策部担当部長 砂川様も、急遽、所用ができたということでご欠席というご連絡をいただいております。事務局からは以上です。よろしくお願いいたします。

○ 佐野委員長

ただいまより令和 6 年度 地域医療支援病院運営委員会を始めます。最初に新百合ヶ丘総合病院の笹沼院長にご挨拶をお願いいたします。

○ 笹沼委員

今回もお忙しい中お集まりいただきありがとうございます。

今年度も、もう少しで終わりなのですが、救急に関しては、この後の救急医療の意見交換会もありますので、お時間ある場合はご参加いただきたいと思います。一日平均 25 台くらいの救急が来てまして、それに伴って救急外来の方が、インフルエンザとコロナを診てきたとはいえ状態は変わらないというところで、あと、地域医療支援の紹介に関しても今のところ大きな変化はなく、皆様にご紹介いただいて診療としては滞りなく行われているのかなと思いますので、引き続き新年度 4 月以降もよろしくお願いいたします。

○ 佐野委員長

ありがとうございます。では、令和6年度 第3四半期実績報告をお願いいたします。

○ 島崎事務局員

では、島崎より報告させていただきます。まず、紹介患者の数から読み上げます。4月から12月の累計となりますが19,596件、月平均が2,158件、逆紹介の患者の数が23,799件、月平均が2,602件、紹介率は90.2%、逆紹介率が109.6%でした。

また、主な診療科の紹介逆紹介につきましてはご覧の棒グラフの通りでございます。

次のページをお願いいたします。

検査依頼件数についてです。一覧はご覧の通りです。12月までの累計が下の合計数となっております。

右の登録医件数についてですが、令和5年度から増えた件数、今年度の4月から12月の増数が34件でございました。下に地域別がございますが、ご覧の通り、2次医療圏はかなりご登録いただいております、その他の地域が増えております。

次をご覧ください。医療機関向け勉強会一覧です。

毎月行われている月1回ペースの勉強会は、当院が主催となって行っております。来場とZoomと同時に行っており同時にご参加いただけるようになっております。

また、この他、救急隊向け勉強会を年に3回Zoomで開催し、各科の先生中心の勉強会を随時開催しております。

ご報告は以上でございます。

○ 佐野委員長

ありがとうございます。それでは、ご意見ご質問ありますでしょうか。

地域別登録医療機関のその他は稲城とか町田でしょうか。

○ 島崎事務局員

稲城、町田が中心でございます。後は横浜市なども場合によっては田園都市沿線のあざみ野ですとかあちらの方からもご登録いただいております。

○ 佐野委員長

ここの病院は、紹介状を持たない方には選定療養費をいただく形になるんですか。

○ 笹沼委員

5,500円です。

○ 佐野委員長

持たない方もいらっしゃいますか。

○ 笹沼委員

紹介は90%なんですけど、残り10%ということで正式な計算はしてあるみたいですが、やはりそうですね、1割前後は紹介じゃないです。

元々の他院の掛かりつけで、ちょっと違うから来たというときは取れない場合もあるので、それほど多くはないと思います。事務長、数は分からないですね。

- 櫻井事務局員
数はわからないですね。
- 笹沼委員
それほど多くないから、ある程度、診療科として掛かっている人が他の診療科に掛かることも多いので、全くの初診で紹介状を持たないで新患登録する方はそんなにはいない。
- 佐野委員長
患者さんもちよっと行ってみようとかっていう、そういうノリではもう世の中的になくなる感じですね。
- 笹沼委員
おかげさまで紹介率は8割を超えるぐらいは維持している。皆さん、この辺の先生方が、何かあった場合は紹介するという意識になっていただいたと思ってます。
- 佐野委員長
救急車でいきなり来る方は、これは当てはまらないですか。
- 笹沼委員
当てはまらないです。
救急もいろんな地方でも選定療養費って言いますが、軽症の場合は、コンビニ受診をある程度コントロールするという意味で地域の自治体病院がやるとニュースとかになります。
当院も一昨年ぐらいでしたかね、働き方改革があるので、やはりコンビニ受診は、救急はどうしても取れないんですけれども、ウォークインでちょっと心配だから来るといのは選定療養費が掛かりますというふうにはしたんですけれども、なので一応これを実施したということでは、場合によっては選定療養費がかかりますと、重症でなければ、入院すれば別なんですけれども軽症で帰ってしまう場合は掛かりますという案内をして1年ちょっと経ちます。
- 佐野委員長
それで住民の方々も、そうですかっていう形でお願いして払う方と帰りますという方がいらっしゃいますか。
- 笹沼委員
様子見ますという場合もあると思います。聖マリさんも選定療養費やっておりますよね。救急で小児科もですかね。当院小児科はいろいろ問題がやっぱり生じることがあり得るということで基本取らないんです。
- 阿久澤副委員長
小児は、小学生までですか。
- 笹沼委員
小児科受診は一応中学生までです。

- 阿久澤副委員長
中学生までなんですね。
- 笹沼委員
高校生になると一般内科になります。
- 佐野委員長
他にどなたかご意見ご質問はありますか。
- 笹沼委員
あとは2番目の検査依頼について以前もお話してるんですけど、やはりもう院内検査枠の数が結構余裕がないので、外注検査というのはやっぱり年々入りがちょっと制限されてるっていうのが実情なので、ここの検査件数が今後伸びるというのは、厳しいという感じはします。
- 佐野委員長
他になにかございますか。
- 阿久澤副委員長
この件は、別の話なのですがよろしいですか。
口腔外科の衛生士さんが一人お辞めになるはずなんですよ。募集をかけてると思うんですが、一般的な衛生士の初任給と採用の費用が新百合ヶ丘総合病院さんと我々とでかなり乖離していて、おそらくお出しになっている金額だと誰も来ないですね。
- 笹沼委員
安いんですかね。
- 阿久澤副委員長
安いんですよ。ちょっとその辺を一般的な歯医医院と比べてみて、上げていかないと、口腔外科の方が回らなくなる。それと周術期等々で口腔ケアを頑張ってやると結構稼げるんですよ。なので保険点数上のこともあり、その辺りをいろいろ考えて、上げてくれという話をしてくれと衛生士さんから言われてですね、今日たまたまこの会議があって・・・
- 笹沼委員
それは先生のところの衛生士から言われた。
- 阿久澤副委員長
いいえ。
- 笹沼委員
うちの衛生士？
- 阿久澤副委員長
そうです。ちょっとお会いする機会があったので。
- 笹沼委員
報告が上がっているの分かってはいるのですが、私、個人事業主ではなくて勝手に

決められそうにないです。組織のルールがあるので、お伺いはしておきます。

○ 阿久澤副委員長

ちなみに今大体 28 万から 30 万です。募集がです。

僕らの時はは 23 とか 4 とかですが、もう 25 も来ないし 28 が今最低ラインぐらいです。新卒とかは別です。

ずっと働いてて、きちんとキャリアを積んでる人はいるんですね。

お話だけですから、よろしくお願いします。

○ 佐野委員長

どこも人材はね。大変ですね。歯科衛生士さんのみならず。

他に大丈夫でしょうか？

ないようでしたら、大塚先生よろしくお願いいたします。

○ 大塚委員

すいません。資料もなくて。

年明けてからですね、2 例ほど麻生区内で侵襲性髄膜炎菌感染症の患者さんの報告があったということで、健康福祉ですけども、侵襲性髄膜炎菌感染症って年間で 30 例前後なんですよ。日本国内で発症するのは。それが一つ二つ出たってということでちょっと驚いてますけど、もう一つ問題なのは髄膜炎菌感染症の潜伏期間が非常に短くて、2 日ぐらいで、次の方が発症する前に発症するというふうに言われているということと、もう一つ、その一方でですね、予防内服がありリファンピシンが効くということが知られているので、そこで、もし、そういう症例があったら地域でしっかり把握するようになってということで総合病院さんにもお知らせしましたし、医師会さんの方にも先生の方にもお伝えしたのはそういうシステムございます。特に 10 代の患者さんの場合には学校生活の中で濃厚接触すると集団発生するってということが何件か報告されているんですね。そんなに多いかって言うと、報告されているのが数年に 1 件なので、多い数ではないんですけど、出ると非常に結果重大なので、大変なことになるということで、いろいろと報告をいただければ、そのままバックアップいたしますし、報告いただけない場合も、せっついてですね、とにかく周知だけはしないといけないってということで、その辺の事情はそういうところになりますのでご案内まで。出始めたって感じですかね。そういうところで、これからもう 2 例も今年あれば、多分ないかなと思うんですけど。あと、その中で一つだけ長めに観察期間取るのが不顕性感染っていうのがあることになってまして、その不顕性感染があるということで、チェック期間 2 倍の観察期間というのを置かせていただいているということでございます。現在のところいずれの例も 2 次感染の報告があって、速やかな対応どうもありがとうございました。

それと、お礼だったんですけど、1 月 21 日岡部先生と健康医学講座やっていただきまして大変ありがとうございました。本当に多くの方に聞いていただいて、大変ありが

たく思っています。私の方からとりあえずこの件は以上でございます。

○ 佐野委員長

先生、ご報告いただいたこの感染症とそういうものがあるという念頭に置かないとこれを思い付かないですね。診断としても、最初からそれを狙うっていうのもまだ多くはないでしょうし。感染症が怖いところで、何か変だなと思った時に他に移っちゃうかもしれないということです。

○ 笹沼委員

疑いで終わったんですか。

○ 大塚委員

主治医の先生がどういうふうにされるかですけども、一応、ご協力いただいて髄液からの菌と血培からも菌が検出されて、その菌株をいただきまして、それが同じであれば、結果から見てもちょっと違うかもしれませんがねっていうことは、フィードバックさせていただき、そして、そのときにもう診断の報告基準はあってますんで、取り下げいただくことも構わないですし、取り下げなくてもいいんですけど、行政サイドとしては、やはりこういう事実がありましたということで、後で付記するような形になります。

○ 笹沼委員

うちの神経内科部長に聞いても、今まで1例しか見たことがないといっていました。ちょっと発疹とか出るんですかね。

○ 大塚委員

ちょっと発疹はよく知らないですけど。

○ 笹沼委員

髄膜炎症状プラス何か発疹が出ることがあるらしくて、普通、髄膜炎だと出ない。

○ 大塚委員

そうですね。

○ 笹沼委員

ただ溶連菌とか他の感染症を合併していないんですけど。

○ 大塚委員

溶連菌で髄膜炎というのめ、あんまり聞かないんですけど。

ただ診断の報告基準としては、最初に報告いただいたので十分なんですね。

○ 笹沼委員

心配なら相談した方がいいですね。

○ 大塚委員

結果が重大なのでインフルが広がるぐらいならって言ったら怒られますが、インフルや結核なら治療がちゃんとあるんでいいんですけど、髄膜炎菌の場合は後遺症が起こる。致死率が10%か20%ぐらいです。

- 笹沼委員
やはり知らない事と経験していないとそうですけども、本当、僕も全然見たことないし。
- 大塚委員
はい、行政側も全然知らなくて、もう麻疹ですらそうなんですよね。
- 佐野委員長
確かにそうですね。リファンピシンに関して保険が通る通らないがあるみたいですが。
- 大塚委員
通らないんですよ。
結局、東京都でも去年か一昨年ぐらいにやっぱ高校生であつたらしいんですけど、あのときは部活全員に飲ませたっていう話を聞いたんですけど。今回の我々の事例では、もう学校側に飲ませてはないんですけど2次感染はない。
元々そんなに感染がばっと広がる病気ではないので、ちょっとどういうふうに対応するのが正解とするか。
- 橋本副委員長
先生、ワクチンがありますよね。日本は単発なので、私、感染症の専門家の先生が講演されたときに、ちょうどこの話題になって日本でも出てるんだって話で子供でもでると。
日本でも将来的にこのワクチンが定期的にやられたり。今、実費でやれます。
よく渡米される方が必ず言われるんですよ。子供が。大人もできますね。多分そういう質問したときに、いや、日本ではやっぱりまだ稀な病気だから、そこまではならないだろうっていうふうにおっしゃっていましたね。
一応、ワクチンはあるけれども、希望者のみでほとんど打ってない。アメリカとかは全員打ってますよね。
- 大塚委員
10年ぐらい前になりますが、山口県でボーイスカウトの世界大会があつた時にやっぱり集団発生で3例ぐらい外国の方に出たんですけど、その時に日本では何でワクチンを打っていないんだっていう問い合わせがあつたっていうふうに聞いた。
- 佐野委員長
根本的に日本でワクチン行政というか、低いですよ。すごく国民全体として打たない方向みたいなイメージがまだあるんですよ。難しいですね。
ありがとうございました。何か他にございますでしょうか？
- 大塚委員
すいません。宣伝なんですけど、健康フェスというのがあって、これ大々的にやるんですけど、区役所持ち出しほぼなしなんです。ここに書いてある、いろんな団体の

方で自主的に参加してくださるので、もし皆さんのところで何かやる機会があれば、こういうところに声をかけると一緒に持ってくれるっていう可能性はありますというご紹介です。

年度に1回この講演会やらなきゃいけないんですけど、今年ずっとやってなくて、それで、講師の都合をずっと合わせていくと、この3月29日が今年度の1回目っていうことになるんですけど、そういうふうに、私的には、おすすめの講師のお二人ということなんですけど、「長寿日本一のその先」ということでどうするだろうって言うただけに、長寿とか健康とかもいいんですけど、やっぱり麻生区民に幸せになっていただきたいという、そういう幸せの区になっていきたいということで、こういうような講演会をやっていますので、もし何か他関係者に関心のある方がいたら紹介いただければと思います。私の方からは以上です。

○ 佐野委員長

他にはございますでしょうか？

では以上をもちまして第3回地域医療支援病院運営委員会を閉会させていただきます。

ありがとうございました。

○ 池田事務局員

事務局から、次回が6月に開催をしたいと考えております。

6月ですと16日か23日月曜日あたりかなというふうには考えております。

23日頂戴してもよろしいでしょうか？

ありがとうございます。ではよろしくお願いいたします。

(医師会役員交代が6月に行われるため、9月開催時は、委員交代となる予定。)

以上

(様式例第19) 患者相談の実績

患者相談を行う場所	相談窓口・相談室・その他（病棟他）																				
主として患者相談を行った者 藤田 誠治、大塚 寿久 (複数回答可)	社会福祉士（10名）																				
患者相談件数	40,981件																				
患者相談の概要																					
【相談件数上位】 <table> <tr> <td>介護・看護・療育・福祉・家族支援</td> <td>: 13,373件</td> </tr> <tr> <td>転院・医療連携・地域連携パス</td> <td>: 9,034件</td> </tr> <tr> <td>食事・外出・服薬・運動</td> <td>: 4,846件</td> </tr> <tr> <td>医療費・生活費・社会保障・生活困窮者支援</td> <td>: 3,122件</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>: 2,172件</td> </tr> <tr> <td>オリエンテーション</td> <td>: 1,546件</td> </tr> </table> 【相談分類】 <table> <tr> <td>一般疾患</td> <td>: 23,199件</td> </tr> <tr> <td>がん疾患</td> <td>: 2,986件</td> </tr> <tr> <td>脳卒中相談</td> <td>: 6,328件</td> </tr> <tr> <td>個人情報保護</td> <td>: 0件</td> </tr> </table>		介護・看護・療育・福祉・家族支援	: 13,373件	転院・医療連携・地域連携パス	: 9,034件	食事・外出・服薬・運動	: 4,846件	医療費・生活費・社会保障・生活困窮者支援	: 3,122件	その他	: 2,172件	オリエンテーション	: 1,546件	一般疾患	: 23,199件	がん疾患	: 2,986件	脳卒中相談	: 6,328件	個人情報保護	: 0件
介護・看護・療育・福祉・家族支援	: 13,373件																				
転院・医療連携・地域連携パス	: 9,034件																				
食事・外出・服薬・運動	: 4,846件																				
医療費・生活費・社会保障・生活困窮者支援	: 3,122件																				
その他	: 2,172件																				
オリエンテーション	: 1,546件																				
一般疾患	: 23,199件																				
がん疾患	: 2,986件																				
脳卒中相談	: 6,328件																				
個人情報保護	: 0件																				
各病棟担当MSWが、入退院支援計画書を基に入院数日内に患者さんの病室へ訪問。オリエンテーションを実施することで早期介入を目指している。早期から介入して、患者さん・ご家族の不安の軽減および今後の展開における安心感を与えること、様々な問題に早期から取り組むことでスムーズな退院へとつなげていくことができると考え活動しております。 在宅介護に向けた相談が一番多く、転院支援では有料老人ホームや介護老人保健施設等への新規入所及び再入所の調整、次いで療養病院転院や回復期リハビリテーション病棟への転棟支援と多くの関係機関との連携を図りながら退院支援を行っています。 尚、脳卒中相談窓口を令和4年8月に開設。日本脳卒中学会提供の情報発信にも努めており、サポートセンターの看護師と協働して、入院前支援及び看護視点での退院支援介入にも力を入れて支援体制強化を図っていくようにしております。 また、緩和ケア病棟からの退院における訪問診療医との連携や他院からの当院回復期リハビリテーション病棟への転院相談受付と受入れ調整なども担っています。																					

(注) 患者相談の概要については、相談内容を適切に分類し記載するとともに、相談に基づき講じた対策等があれば併せて記載すること。また、個人が同定されないよう配慮すること。

(様式第 20)

その他の地域医療支援病院に求められる取組みに関する書類（任意）

1 病院の機能に関する第三者による評価

① 病院の機能に関する第三者による評価の有無	☒ 有 ☐ 無
- 評価を行った機関名、評価を受けた時期 1. 日本医療機能評価機構 一般病院 2 3rdG Ver1.0 認定期間 2020年6月～2025年6月（期間更新） 2. ISO9001 認定機関 2022年8月～2025年1月（期間更新）	

(注) 医療機能に関する第三者による評価については、日本医療機能評価機構等による評価があること。

2 果たしている役割に関する情報発信

① 果たしている役割に関する情報発信の有無	☒ 有 ☐ 無
- 情報発信の方法、内容等の概要 - ホームページでの医療機関向けのページ（地域医療連携課所管）を設け掲載している。 http://www.shinyuri-hospital.com/medical_relations/index.html - 広報誌「しんゆりニュースレター」の定期発行を行い各診療科の取組、研修会・講演会の案内など情報発信を行っている。 - 地域医療機関（登録医含む）へ「外来診療担当表」を毎月送付している。	

3 退院調整部門

① 退院調整部門の有無	☒ 有 ☐ 無
- 退院調整部門の概要 - サポートセンターにおける退院調整の実施	

4 地域連携を促進するための取組み

① 地域連携クリティカルパスの策定	☒ 有 ☐ 無
- 策定した地域連携クリティカルパスの種類・内容 - 地域連携クリティカルパスを普及させるための取組み - 脳卒中クリティカルパス・神奈川県がん地域連携パス（診療連携手帳） - 神奈川県がん診療連携協議会クリティカルパス部会に所属し、県内における地域がん診療連携拠点病院・神奈川県がん診療連携指定病院と地域連携クリティカルパスの情報交換や普及活動を行なっている。	